

第61回宮城県災害対策本部会議

平成23年4月21日10時00分

1 災害の概況

- (1) 発生日時 平成23年3月11日 14時46分頃
(2) 震央地名 三陸沖
(北緯38.0度, 東経143.9度 牡鹿半島の東約130km)
(3) 震源の深さ 約24km
(4) 規模 マグニチュード9.0
(5) 最大震度 震度7 (栗原市)
(6) 津波 7.7m (石巻市鮎川)
7.2m (仙台港)
※痕跡等から推定した津波の高さ (平成23年4月5日仙台管区気象台発表)

2 被害の状況 (余震による被害を含む)

(1) 人的被害 (詳細裏面)

死者 8,368人
行方不明者 7,785人
重傷 66人
軽傷 (その他を含む) 3,371人

(2) 住家・非住家被害 (詳細裏面)

全壊 46,315棟 (調査継続中)
半壊 9,344棟 (調査継続中)
一部破損 10,322棟 (調査継続中)
床上浸水 36棟 (調査継続中)
床下浸水 2,261棟 (調査継続中)
非住家被害 5,684棟 (調査継続中)

(3) ライフライン 裏面のとおり

(4) 各部局所管施設等の被害額 (暫定値) ※最新の情報は別添の各部局資料参照

総務部関係被害	1,918,000	(調査継続中)
企画部関係被害	6,000	(調査継続中)
環境生活部関係被害	9,734,989	(調査継続中)
保健福祉部関係被害	27,071,789	(調査継続中)
経済商工観光部関係被害	732,000,000	(調査継続中)
農林水産部関係被害	929,960,561	(調査継続中)
土木部関係被害	462,893,000	(調査継続中)
企業局関係被害	2,529,563	(調査継続中)
教育委員会関係被害	98,876,233	(調査継続中)

計 2,264,990,135 千円

3 各部局の被害状況

別添のとおり

東日本大震災における被害等状況

2011/4/21 8:46

市町村	被害		人的被害		住宅被害		農業被害		工業被害		交通被害		ライフライン		環境被害		その他		報告日
	人数	家数	人数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	
仙台市	613	210	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 17:00
石巻市	2,818	2,770	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 11:30
気仙沼市	21	2	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 15:00
気仙沼市	815	1,216	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 20:00
白石市	1	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/18 15:00
名取市	883	1,000	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 19:00
角田市	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 20:00
多賀城市	182	5	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 8:00
岩沼市	170	14	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 19:00
登米市	0	8	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 10:00
栗原市	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
東松島市	988	740	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
大崎市	4	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 10:00
蔵王町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
七ヶ宿町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/17 16:00
大河原町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 18:30
村田町	0	1	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 16:00
美田町	2	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/18 19:00
川崎町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
丸森町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 16:00
亘理町	246	35	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 20:30
山元町	646	126	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
松島町	2	7	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/13 16:00
七ヶ浜町	62	12	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 18:00
利府町	1	2	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/18 16:00
大和町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 17:00
大郷町	1	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/18 16:00
富谷町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 16:00
大衡村	0	1	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 19:00
色麻町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 16:00
加美町	0	0	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/19 16:00
涌谷町	1	4	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 14:00
美里町	0	3	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 19:00
女川町	438	981	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 12:00
南三陸町	474	647	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	4/20 15:00
計	8,388	7,785	66	1,057	2,314	46,315	9,344	10,322	36	2,261	5,684	408	41,871						

東日本大震災により被災した公共土木施設等の復旧・復興工程について

現在宮城県では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した公共土木施設等の早期復旧に向けて取り組んでいます。

公共土木施設等の被害状況については、津波浸水区域外を中心に災害調査が進み、現在約8割程度の災害調査が完了しました。

被災した施設の災害復旧工事を行う際の前段となる、国の災害査定については、申請設計図書簡素化、総合単価使用限度額の拡大等の大幅な簡素化が示されており、現在、国土交通省、財務省東北財務局と査定日程について調整を行っています。

また、災害復旧事業については、発災の年も含めて3年間（～H25まで）で復旧することが原則となっていますが、事業期間を5年間（～H27まで）に延長していただくよう、国に要望しているところです。

こうしたことを踏まえ、別添のとおり公共土木施設等の復旧工程を明確にし、目標を持って復旧・復興に取り組むことといたしました。

主な施設の復旧工程については以下のとおりです。

1 道路施設

道路の緊急輸送道路については、GW前までに少なくとも片側交互通行を確保し、6月末までに通行規制を解除し、その他の道路についても、年内には通行規制を解除することを目標にして応急復旧を行い、引き続き、まちづくりと整合を図りながら本復旧を進め、5カ年程度で完成させます。

2 河川施設

河川施設については、出水期前の5月末まで瓦礫撤去を行い、洪水期前の6月中に応急復旧、台風期前の8月中に堤防補強を行い、引き続き、まちづくりと整合を図りながら本復旧を進め、5カ年程度で完成させます。

3 海岸保全施設

三陸南沿岸及び仙台湾中部沿岸については、5月末までに瓦礫撤去、6月中までに仮締切、台風期前の8月中までに堤防補強を行い、引き続き、まちづくりと整合を図りながら本復旧を進め、5カ年程度で完成させます。なお、仙台湾南部沿岸についても、国土交通省が同様に復旧を進めていきます。

4 港湾施設

仙台塩釜港・石巻港・松島港・気仙沼港については、岸壁、道路等施設の応急復旧を進め、平成24年度内の完全復旧をめざし、破堤した防潮堤等は、遅くとも平成25年台風期前までの完全復旧を目指します。

女川港やその他の地方港湾については、港湾背後の市街地が壊滅的な被害を受けていることから、地元自治体のまちづくり計画との整合を図りながら復旧を進めていきます。

5 下水道施設

下水道処理場が被災した、仙塩流域、阿武隈川下流流域、北上川下流東部流域下水道については、出水期前の5月中に主ポンプを復旧して処理場での揚水能力を確保し、沈殿・消毒による簡易処理を行いながら復旧工事を進め、平成24年度下半期から段階的に高級処理に切り替え、平成25年度末までに完全復旧を図ります。

また、応急仮設住宅については、当初建設要請した仮設住宅1万戸について、5月中旬までの着工をめざし、残りの必要とされる住宅の供給は、8月までに累計3万戸に着工し、9月末までの完成を図ります。

なお、仙台空港関係施設のうち、仙台空港ビルについては、仙台空港ビル株式会社において、復旧工事を9月末を目標として進めています。仙台空港アクセス鉄道についても、仙台空港鉄道株式会社において、名取～美田園駅間で7月末を目途に暫定運行を図り、名取～空港駅間全線運行再開については仙台空港ビルの本復旧に合わせ、9月末を目標に進めています。いずれも県が全面的に支援して参ります。

	年度		平成25年度				備考
	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
■土木部BCP 土木部BCPに則り、発災直後より非常配備体制をとり、施設点検、災害保に向けた応急復旧工事等を行う。発災1ヶ月後となる4月からは本格復旧再開していく。	[Progress bar from April to end of year]						
■災害査定 被災原因が地震動により被災した区域(陸域)と津波により被災した浸水後約2ヶ月を目安に査定を受け、早期復旧を図る。浸水区域については、事後随時査定を受けていく。なお、必要な応急工事は査定を待たずに進める。	[Progress bar from April to end of year]						
■道路施設 「緊急輸送道路については、GW前に少なくとも片側交互通行を確保し、その他の道路については、6月末までに少なくとも片側交互通行を確保することを目標に、復旧を進めていく。(落橋等の重大損傷及び大規模な法面崩壊等については、復旧に当たっては、まちづくりを考慮) 沿岸浸水域についても、基本的には同様の目標とするが、本復旧に当たっては、調整に基づいて対応を検討する。	[Progress bar from April to end of year]						~H27
■河川施設 浸水区域外の河川については、出水期前の5月末までに応急復旧を実施する。浸水区域の河川については、出水期前の5月末まで瓦礫撤去を行い、台風期前の8月中に堤防補強を行い、本復旧については引き続き5カ年以内の復興計画を策定し復旧を図っていく。	[Progress bar from April to end of year]						~H27
■海岸保全施設 三陸南沿岸及び仙台湾中部沿岸については、5月末までに瓦礫撤去、中までに堤防補強を行い、本復旧については引き続き5カ年程度で完成させる。国土交通省が復旧を進めていく。	[Progress bar from April to end of year]						~H27
■ダム施設 洪水期終了後の10月から1年で本復旧を完成させる。	[Progress bar from April to end of year]						
■砂防・地すべり・急傾斜地崩壊防止施設 地震による地盤の緩みがあることから住民の安全安心を確保するため、やかに本復旧に着手する。	[Progress bar from April to end of year]						
■港湾施設 仙台塩釜港・石巻港・松島港・気仙沼港については、被災が比較的軽微なことから、査定直後から本格的な復旧工事に着手して、平成24年度内の完全復旧を急ぐとともに、査定後本格的な復旧工事に着手して、遅くとも平成25年度内に完了を目指す。女川港・その他の地方港湾については、特に壊滅的被害のあった女川港については、復旧に着手し、その他の施設については、港湾背後の市街地が壊滅的な被害を受けたことから、復興計画との整合を図りながら着実に復旧を進めていく。荷主や船主などの港湾利用者に対し、港湾物流機能の復旧状況について、ポートセールスを積極的に展開していく。	[Progress bar from April to end of year]						~H27 ~H27
■仙塩流域・阿武隈流域・北上川下流東部下水道 出水期前の5月中に主ポンプを復旧して処理場での揚水能力を確保し、簡易処理を行いながら復旧工事を進め、平成24年度下半期から段階的に成25年度末までに完全復旧を図る。各処理場とも地盤沈下に伴う浸水対策を関係部局と連携して進める。	[Progress bar from April to end of year]						高級処理
■仙台空港ビル 仙台空港ビル株式会社によれば、空港敷地内の漂流物は米軍、自衛隊月13日から国内線の暫定運航が再開した。本復旧については9月末を目安に、電機機器設備等の復旧工事を進める。復旧工事と並行して、海外し、引き続きエアポートセールスを展開し、県として支援していく。	[Progress bar from April to end of year]						
■仙台空港アクセス鉄道 仙台空港鉄道株式会社によれば、名取~美田園間では応急本工事を完了し、美田園~空港間については、水没した空港トンネルの排水、がれき撤去、管理中央装置、指令設備の機器の調達、設置を最短にするよう工程を調整しては仙台空港ビルの本復旧に合わせ、9月末を目標とする。復旧工事と並行しながら、早期の上下分離を目指すとともに、今後の利用促進の展開も図っていく。	[Progress bar from April to end of year]						
■りんくうタウン りんくうタウン内の美田園地区は被災が軽微であったので、換地処分等(23年度中の解散)を図る。同時に引き続きまちづくりの成熟を支援していく。	[Progress bar from April to end of year]						
■都市公園 仮置きしている瓦礫の撤去が完了次第、速やかに復旧工事に着手する。難所の整備も併せて行うこととし、野球場の更新が必要な岩沼海浜緑地を完了する。	[Progress bar from April to end of year]						(野球場更新)
■仙台港背後地 区画整理地区内道路の瓦礫撤去と応急工事は完了している。本復旧は行うこととなるが、復旧工事による地区内利用者への影響を最小限に抑える。	[Progress bar from April to end of year]						
■応急仮設住宅 当初建設要請した1万戸については、5月中旬までの着工をめざし、残りまでに3万戸を着工し、9月末までに完成させる。	[Progress bar from April to end of year]						
■建築制限・まちづくり 甚大な津波被害を被った沿岸市町の一部の区域について、復興の妨げを防止し、被災者の生活再建を支援するため、地元意向を踏まえた復興まちづくり計画を県が支援していく。	[Progress bar from April to end of year]						
■応急危険度判定(建物・宅地)、り災証明書交付支援 市町村の要望に応じ、被災建築物の応急危険度判定、被災宅地の危険度判定、積極的な支援を行っていく。	[Progress bar from April to end of year]						~H29
■住宅の応急修理 市町村の「被災住宅相談窓口」や避難所等で周知を図るとともに、県民が取組への積極的な支援を行う。	[Progress bar from April to end of year]						
■県有建築物等 被災した県有建築物の早期復旧を目指して、計画的に復旧工事を進める。	[Progress bar from April to end of year]						~H27

【宮城県の天気予報】 21日5時 発表

東部

今日(21日) 西の風 後 南東の風 やや強く 晴れ 夕方 から くもり

明日(22日) 東の風 後 北の風 海上 では 東の風 やや強く くもり 昼前 から 雨
海

今日(21日) 波 2.5メートル 後 2メートル うねり を伴う

明日(22日) 波 1.5メートル 後 2.5メートル

西部

今日(21日) 西の風 後 東の風 晴れ 夕方 から くもり

明日(22日) 東の風 後 北東の風 くもり 昼前 から 雨

気温 今日日中の最高気温	13度(仙台)
	11度(石巻)
	14度(古川)
	15度(白石)
明日朝の最低気温	7度(仙台)
	6度(石巻)
	5度(古川)
	6度(白石)

降水確率 (06-12)	10%(東部)
	10%(西部)
(12-18)	10%(東部)
	10%(西部)
(18-24)	10%(東部)
	10%(西部)
(00-06)	20%(東部)
	20%(西部)

【天気概況】

((東部では、24日頃まで満潮時を中心に海岸や河口付近の低地における浸水や冠水に注意して下さい。))

気圧の谷が日本海にあって、停滞しています。一方、高気圧が日本の南にあって東へ移動しています。

【宮城県】

宮城県は、晴れや曇りとなっています。

21日は、晴れですが、気圧の谷の影響により、次第に曇りとなる見込みです。

22日は、気圧の谷の影響により、曇りで昼前から雨の降る所が多くなるでしょう。

なお、21日の日中の最高気温は12度前後で、4月上旬並みとなり、低い見込みです。被災地では体調管理に留意して下さい。

平成23年東北地方太平洋沖地震に係る気象予想について

平成23年4月21日07時00分 仙台管区気象台発表

【防災上のコメント】

雨や雪に関するコメント: 22日昼前から雨の降る所が多くなる見込みです。

その他のコメント: 22日にかけて日中の最高気温は12度前後で、4月上旬並みとなり、低い見込みです。体調管理に留意して下さい。

また、24日頃までは、満潮時を中心に海岸や河口付近の低地における浸水や冠水に注意して下さい。

【宮城県】 宮城県は、晴れや曇りとなっています

21日は、晴れですが、気圧の谷の影響により、次第に曇りとなる見込みです。

22日は、気圧の谷の影響により、曇りで昼前から雨の降る所が多くなるでしょう。

【天気等の見通し】

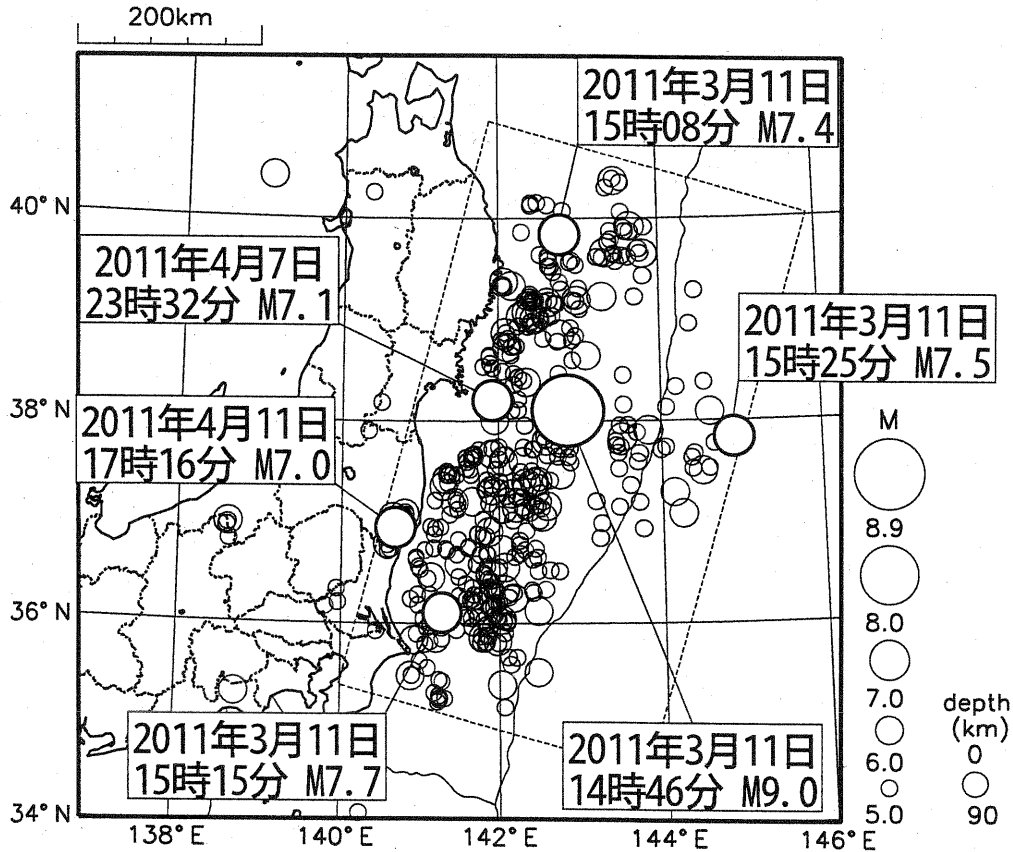
		21日							22日				
		06-09時	09-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	00-03時	03-06時	06-09時	09-12時		
気仙沼地域 (気仙沼市、南三陸町)	天気	曇	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
	気温(°C)	9	11	11	9	6	4	5	6	10	10		
	風向(16方位)	西北西	南西	南	南	西北西	西北西	西北西	西北西	北北西	南東	東南東	
	風速(m/s)	3	2	3	1	2	2	2	2	1	2	5	
	3時間降水量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
石巻地域 (石巻市、東松島市、女川町)	天気	晴	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨
	気温(°C)	8	10	10	8	7	7	7	6	9	10		
	風向(16方位)	西北西	南	南南東	南南東	南南東	東	東	北北東	東北東	東北東	東南東	
	風速(m/s)	4	5	8	7	4	4	4	3	4	4	5	
	3時間降水量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
東部仙台 (仙台市、塩釜市、多賀城市、名取市、岩沼市、七ヶ浜町、大和町、大田町、富谷町、大和町、大畑町、松島町、亶理町、山元町)	天気	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨
	気温(°C)	9	10	10	9	8	8	8	8	10	10		
	風向(16方位)	西南西	東南東	南東	南南東	南南東	南東	北北西	北	東	東	東	
	風速(m/s)	3	6	7	7	4	0	1	1	1	1	5	
	3時間降水量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	

このお知らせは、当分の間、毎日07時00分頃、16時30分頃に発表する予定です。
お問い合わせ先: 仙台管区気象台技術部予報課 022-297-8103

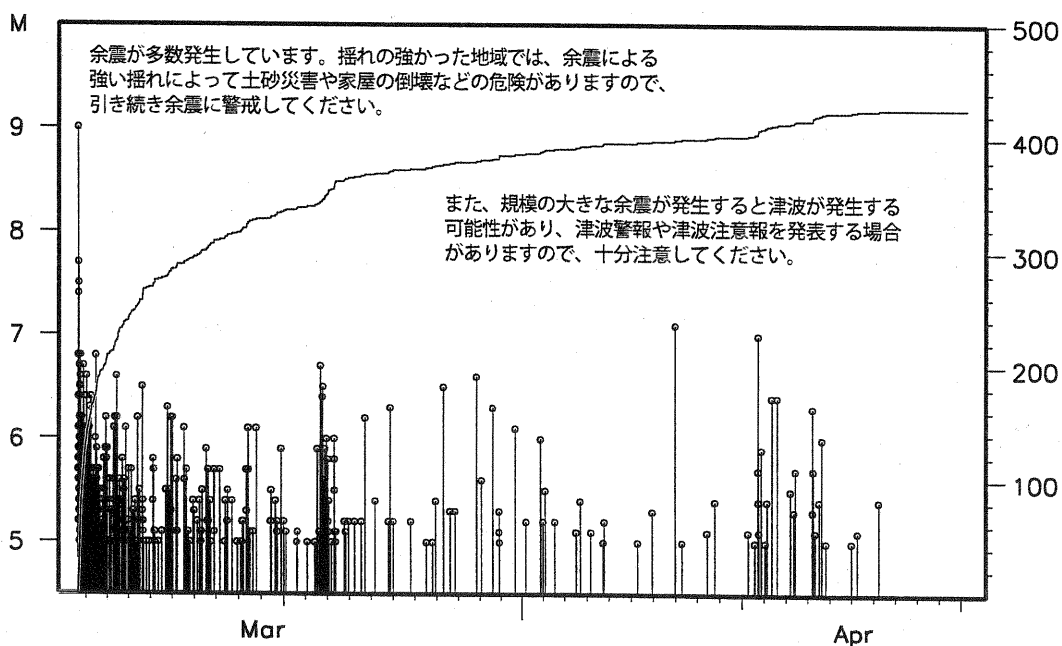
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」 余震の活動状況（速報）

震央分布図

(2011年3月11日14時~4月21日07時、深さ90km以浅、M5.0以上)



上図の矩形領域内の地震活動経過図および回数積算図



地震の震源要素等は未精査のものであり、再調査の後、変更することがあります。
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震以外は、一部未処理となっている場合があります。

東日本大震災における被害状況等【総務部】

職員の被災状況について（知事部局）

- ・安否不明者 職員1人
- ・死亡者 職員8人（非常勤2人を含む）

施設関係（県庁舎，合同庁舎）〔被害額：450,000千円〕

- 県庁舎，議会庁舎〔被害額：110,000千円〕
 - ・議場天井破損（使用中止），内外装損傷多数，ガラス破損，公用車1台流失 など
- 大河原合同庁舎〔被害額：12,000千円〕
 - ・駐車場ひび割れ，内壁一部破損，給排水管破損など
- 仙台合同庁舎〔被害額：17,000千円〕
 - ・天井・内壁破損，給排水配管破損，電気系統破損など
- 大崎合同庁舎〔被害額：15,000千円〕
 - ・排水配管・ガス配管破損，歩行通路破損など
- 栗原合同庁舎〔被害額：12,000千円〕
 - ・地下受水槽漏水，自家発電機漏油 など
- 登米合同庁舎〔被害額：14,000千円〕
 - ・受水槽漏水，階段・天井一部・機械室破損，地割れ，タイル破損など
- 石巻合同庁舎〔被害額：270,000千円〕
 - ・設備関係全壊など
- 気仙沼合同庁舎，南三陸合同庁舎〔被害額：調査中〕
 - ・設備関係全壊など（甚大な被害のため詳細は調査中）

施設関係（地方公所等）〔被害額：1,214,000千円〕

- 知事公館
 - ・天井・壁のクラック及び破損
 - ・庭園の四阿（あずまや），灯笼3基が倒壊など
- 公文書館〔被害額：50,000千円〕
 - ・館内壁面クラック，窓ガラス破損 など
- 中央県税扇町出張所
 - ・窓ガラス破損 など
- 東部県税事務所〔被害額：3,000千円〕
 - ・公用車5台流失 など
- 消防学校〔被害額：1,000千円〕
 - ・校舎の外壁クラック及び内装モルタル剥がれ，校内アスファルト舗装クラック など
- 防災資機材センター（オイルフェンス等備蓄倉庫：仙台港）
 - ・A棟半壊，B棟全壊〔被害額：80,000千円〕
 - ・油吸着材・オイルフェンスなどの流出 など
- 防災関連システム
 - ・防災行政無線システム等の機器流失 など
- 公務研修所（東北自治総合研修センター）〔被害額：100,000千円〕
 - ・各棟内壁のクラック及び破損，エレベーター2機故障 など
- 仙台南県税事務所
 - ・建物の基礎部分から離れているところはあるが，倒壊の恐れはなし。
- 塩釜県税事務所〔被害額：13,000千円〕
 - ・所内壁のクラック及び破損，窓ガラス破損 など
- 気仙沼県税事務所〔被害額：5,000千円〕
 - ・公用車5台流失 など
- 防災ヘリコプター管理事務所
 - ・1階部分及び格納庫内が流出土砂で壊滅状態〔被害額：190,000〕
 - ・防災ヘリコプター〔被害額：750,000千円〕
 - ・ヘリコプター関係車両，公用車が流出し大破〔被害額：22,000千円〕 など

職員宿舎関係〔被害額：150,000千円〕

- ・県内18箇所，22棟のうち，15箇所，18棟で被害
- ・気仙沼・石巻地区の宿舎については1階部分浸水，その他地割れ，地盤沈下，外壁ひび割れ等

私立学校関係

○私立幼稚園・学校等の被害状況

	幼稚園	小学校	中学校	中等教育	特別支援 学校	高校	専修・ 各種学校	計
管理校数	182	4	7	1	1	19	72	286
うち連絡不通	0	0	0	0	0	0	0	0
うち連絡可	182	4	7	1	1	19	72	286
人的被害	64(61)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	6(6)	0(0)	71(68)
うち死亡	59(57)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(5)	0(0)	64(62)
うち行方不明	5(4)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	7(6)
施設被害	132	4	7	1	1	19	65	229
休校・休園	180	4	7	1	1	19	31	243

※人的被害数のうち（ ）は園児・生徒数で内数

宮城大学関係〔被害額：104,000千円〕

- ・人的被害 1人死亡（看護学部1年・女性・石巻市在住）
- ・建物に大きな被害は無いが，大和キャンパスの天井・壁や空調設備配管及び，実験用機械器具等に破損あり

総務部関係被害額（※被害額は，調査中に付き暫定額である）

- ・庁舎等施設関係 〔被害額：914,000千円〕
- ・防災ヘリコプター 〔被害額：750,000千円〕
- ・職員宿舎関係 〔被害額：150,000千円〕
- ・宮城大学関係 〔被害額：104,000千円〕

計 〔被害額：1,918,000千円〕

被災者生活再建支援制度関係

市町村説明会実施 県南，県北ブロック及び沿岸部には，出向いて説明（3/24～3/31）

寄付金，義援金等の申し込み

復旧・復興寄付金 1,247件 4,796,645千円（4/15現在）

ふるさと寄付金 938件 66,203千円（4/15現在）

支援物資関係

- ・（社）全国建設機械器具リース業協会より灯油，軽油，ガソリン，ストーブ，ブルーシート等の提供
- ・川崎重工業株式会社からヘリコプター1機無償貸与，毛布，マスクの提供
- ・トヨタ自動車株式会社から車両50台（プリウス，カローラ）の提供
- ・スズキ株式会社から原動機付き自転車20台，軽トラック10台の無償貸与（貸与期間2年間）
- ・日産自動車株式会社から軽バン10台の無償貸与（貸与期間6ヶ月）
- ・株式会社アイケイコーポレーション（バイク王）から原動機付き自転車30台の無償貸与（貸与期間1年間）
- ・ダイハツ工業株式会社から軽トラック25台，軽バン25台の寄贈
- ・株式会社セイワから軽自動車3台の寄贈

企画部関係情報（4月21日 8時00分現在）

※網掛けが、前回からの変更箇所

1 交通関係

【新幹線】

- ・東北新幹線：東京～福島間 臨時ダイヤで運転
福島～仙台間（4月25日運転再開見込み）
仙台～一ノ関間（4月30日運転再開見込み）
一ノ関～盛岡間（4月23日運転再開見込み）
盛岡～新青森間 10往復で運転
- ・秋田新幹線：盛岡～秋田間 5往復で運転
- ・山形新幹線：東京～新庄間 東京～山形間9往復、山形～新庄間6往復で運転

【在来線各線】

- ・東北本線：福島～仙台間 ほぼ通常ダイヤで運転（仙台・白石～福島間で新幹線
リレー号も運転）
仙台～一ノ関間 ほぼ通常ダイヤで運転
岩切～利府間 ほぼ通常ダイヤで運転
- ・常磐線：亘理～岩沼間 概ね20分～2時間に1本で運転
- ・仙山線：仙台～愛子間 時間帯により1時間に1～4本で運転
愛子～山寺間（4月23日運転再開見込み）
山寺～山形間 9往復で運転
- ・仙石線：あおば通～東塩釜間 時間帯により1時間に2～8本で運転
- ・石巻線：小牛田～前谷地間 13往復で運転
- ・陸羽東線：小牛田～新庄間 通常ダイヤで運転
- ・大船渡線：一ノ関～気仙沼間 通常ダイヤで運転
- ・阿武隈急行線：瀬上～富野間 臨時ダイヤで運転
角田～槻木間 臨時ダイヤで運転

【仙台市営地下鉄】

- ・富沢～台原間で運転
※台原～八乙女～泉中央駅、台原～旭ヶ丘～黒松駅 臨時バス運行

【仙台市営バス】

- ・一部路線を除き、通常運行（通常ダイヤ）

【宮城交通バス外】

- ・一部路線を除き、通常運行（通常ダイヤ）
- ・高速バス 通常運行及び臨時運行

【臨時バス】

- ・名取 ～ 美田園間、名取 ～ 仙台空港間 運行
- ・丸森 ～ 角田・仙台間 運行

【JR 代替バス】

- ・東塩釜～石巻間(仙石線代替) 運行
- ・涌谷～石巻間、石巻～女川間(石巻線代替) 運行
- ・涌谷～陸前豊里・柳津間(気仙沼線代替) 運行
- ・亘理～相馬間(常磐線代替) 運行

【離島航路等】

- ・大島汽船：気仙沼～大島(浦ノ浜港)間 1日9往復で運航
- ・網地島ライン：石巻(工業港)～田代島(仁斗田港)～網地島(網地港)間
1日2往復で運航
- ・塩釜市営汽船：塩竈～桂島～野々島～石浜～寒風沢間 暫定ダイヤで運航
- ・シーパル女川汽船：運航再開見通したたず

《被害状況》

- ・大島汽船：所有船7隻中、2隻沈没、5隻は陸上に乗り上げ、人的被害なし
- ・網地島ライン：船舶被害なし、人的被害なし、社屋損壊
- ・塩釜市営汽船：船舶被害なし、人的被害なし
- ・シーパル女川汽船：船舶被害なし、陸員・船員に行方不明者あり、社屋損壊

2 企画部所管施設関係

大崎市ふるさとプラザ

- ・建物被害は壁のひび割れ、誘導灯等落下、油量計損壊、非常階段、入口扉等
被害額は約600万円。

建物敷地が液状化しており、地盤が50cm沈下し、マンホールが起伏（継続調査中）

3 情報システム関係

石巻、気仙沼、南三陸の3つの合同庁舎で、ネットワーク通信が不通
石巻合同庁舎は、石巻専修大学に機能を移転し、通信可能
(仙台、大崎、大河原、栗原、登米合同庁舎は通信可能)

平成23年4月21日

8時30分現在

環境生活部

※下線は前回からの変更箇所

環境生活部の状況

1 水道関係 (4月20日16:00現在)

(1)被害状況 (未復旧率 約15%)

- ・給水に支障 (一部断水) のある市町村 (4市町) (別紙資料)
塩竈市, 気仙沼市, 女川町, 南三陸町
- ・津波等による被害のため沿岸部等の地区が復旧していない市町村 (9市町)
仙台市, 石巻市, 名取市, 多賀城市, 岩沼市, 東松島市, 亶理町, 山元町, 七ヶ浜町
- ・復旧済みの市町村 (22市町村)
白石市, 角田市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 川崎町, 丸森町, 松島町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町

(2)応援給水体制

日本水道協会は、各市町村からの応援給水の要請に基づき、同協会の各地区から29台の給水車等を手配しており、り災市町村において給水活動を行っている。

2 埋火葬関係

(1)埋火葬関係

①通知等

- ・全国知事会あてに、火葬の支援を要望 (3月14日発出)
- ・市町村に対し土葬関係の手続きを通知 (3月16日)
- ・市町村に対し埋葬処理の方針及び状況を確認

②燃料手配

- ・延べ17か所に57.4キロリットル手配済

③火葬

- ・県内火葬場及び県外協力火葬場の稼働状況 (受入可能数) を市町村へ提供
- ・火葬代の個人負担免除について市町村へ通知 (3月22日)
- ・東京都内火葬場における火葬受入について、関係市町に周知 (4月8日)
- ・東京都内火葬場への御遺体の搬送開始 (4月11日)
- ・東京都内火葬場での御遺体の火葬開始 (4月15日)

(2)棺等葬祭用品

- ・宮城県葬祭業協同組合, 全日本葬祭業協同組合連合会, 全国霊柩自動車協会に支援要請

3 廃棄物関係

(1)応急処理

- ・環境省より、災害の予防、応急対策又は復旧のために必要な野外焼却は、例外的に認められる回答有 (3月12日)
- ・震災廃棄物処理対策検討チームの設置 (技術次長以下4班体制) (3月14日)
- ・災害廃棄物の処理や燃料調達の円滑化について、国に対し要望 (3月17日)
- ・阪神淡路大震災に係る兵庫県廃棄物行政経験者 (3人) 来県 (3月17, 18日)

- ・山形県庁や県内外業界団体の支援により、県内のし尿を汲み取り、山形県内で処理中
- ・仮設トイレ搬入完了 【川崎市から多賀城市へ100基：3月24日】
【名古屋市から女川町・南三陸町へ各20基：3月25日】
- ・鹿児島県環境整備事業協同組合から宮城県生活環境事業協会へバキューム車9台、パッカー車3台、合計12台を無償譲渡。3月26日以降、気仙沼市、多賀城市、石巻市へ順次配備。
- ・被災家電の処理方法を市町村等に対して通知（3月24日）
- ・国より、損壊家屋等の撤去等に関する指針を関係県に通知（3月25日）
- ・災害廃棄物処理の基本方針策定（3月28日）
- ・被災自動車の処理方針策定（3月29日）
- ・宮城県災害廃棄物処理対策協議会を設置（4月13日）
- ・名取市、岩沼市、亶理町及び山元町におけるがれき処理の事務委託の受理（4月15日）

(2) 施設の被害状況

明らかに被害状況が確認されている施設は、次のとおり

- ・亶理名取共立衛生処理組合亶理清掃センター（粗大ゴミ）建物崩壊
- ・仙台市南蒲生環境衛生センター（し尿）全壊
- ・仙台市松森工場（焼却）貯水タンクのひび、配管損傷 他51施設

4 福島第一原子力発電所事故に関する対応

- ・主管課長等連絡会議の設置（3月15日）
- ・相談窓口の設置（3月16日）（4月20日現在の相談累計は3,355件。詳細は別紙のとおり。）
- ・原子力安全保安院より原子力立地地域（1道13県）の東京事務所に対し説明会の開催（16日～）
- ・空間放射線モニタリング調査（3月14日から）（4月20日の結果は別紙のとおり。）
- ・水道水の放射能測定（3月25日から週1回実施）
- ・農畜産物の放射能測定（採取日3月25日、4月11日。）
- ・海水の放射能測定（測定日4月13日）

5 生活関連物資関係

(1) 生活物資供給

- ・県内市町村等からの県への応急生活物資供給の要請に対し、「災害時における応急生活物資供給に関する協定書」（相手方宮城県生活協同組合連合会）に基づき3月12日以降、水・食糧・生活物資等を搬送
- ・主な供給物資
おにぎり、パン、カップメン、バナナ、飲料水、ガスボンベ、オムツ、毛布、肌着等
- ・要請（搬送）先
石巻市、塩竈市、気仙沼市、多賀城市、東松島市、亶理町、七ヶ浜町、加美町、女川町、南三陸町

(2) 「生活関連物資のお知らせ」ホームページを開設（3月16日）

6 ペット関係

- ・緊急災害時被災動物救護本部の設置（※宮城県獣医師会の協力による。）
場所：動物愛護センター
業務：避難動物等の収容場所の確保・救援物資の受入

7 家畜死体の処理関係

- (1)被災により発生した家畜死体を処理するため、家畜所有者あるいは市町村等からの申請に基づき、場外埋却を許可
- ・申請許可件数 3月14日大崎市(牛1頭)、涌谷町(牛1頭)、美里町(牛1頭)、3月15日南三陸町(牛30頭)、3月18日大崎市(牛2頭)、3月24日岩沼市(豚200頭)、4月11日石巻市(牛4頭)

8 食品衛生関係

- (1)食中毒の未然防止
- ・避難所に対し、食品衛生監視員を派遣し、食品の衛生的な取扱い、加熱処理、食用不適な食品の廃棄、器具・容器等の消毒等について指導
 - ・食品衛生監視員を食品の流通集積拠点に派遣し、食品の配送等における衛生確保について指導
 - ・弁当提供施設等に対する衛生指導

9 企業等からの支援の動き

- ・三菱自動車工業(株)からEV(i-MiEV(アイミーブ))10台無償貸与の申出有。石巻市、気仙沼市、東松島市、山元町、南三陸町、県地方機関に配備。
- ・日産自動車(株)からEV(LEAF(リーフ))5台無償貸与の申出有。県地方機関(4台)に配備
- ・3月28日、三菱商事(株)からEV(i-MiEV(アイミーブ))6台無償貸与の申出有。女川町(2台)、南三陸町(1台)、県地方機関(3台)に配備
- ・3月28日、(株)オーエスからモバイルソーラーユニット(巻取り型軽量太陽光発電機)とLEDライト10セット無償提供。石巻市に配備済。

10 施設被害額 (現在継続調査中)

区分	被害額(暫定)(千円)	備考
環境生活部所管施設	3,880,048	保健環境センター、原子力センター、動物愛護センター、県民会館、慶長使節船ミュージアム 分
水道施設	3,630,057	2,618件判明分
廃棄物処理施設	2,224,884	22施設判明分
計	9,734,989	

11 今後想定される対応

《環境対策課》

- ・工場、事業場からの有害物質の飛散・流出の有無の確認(状況調査中)

《廃棄物対策課》

- ・災害等廃棄物について、市町村と連携した撤去・処理を実施

水道の被害状況 (4月20日 16:00 現在)

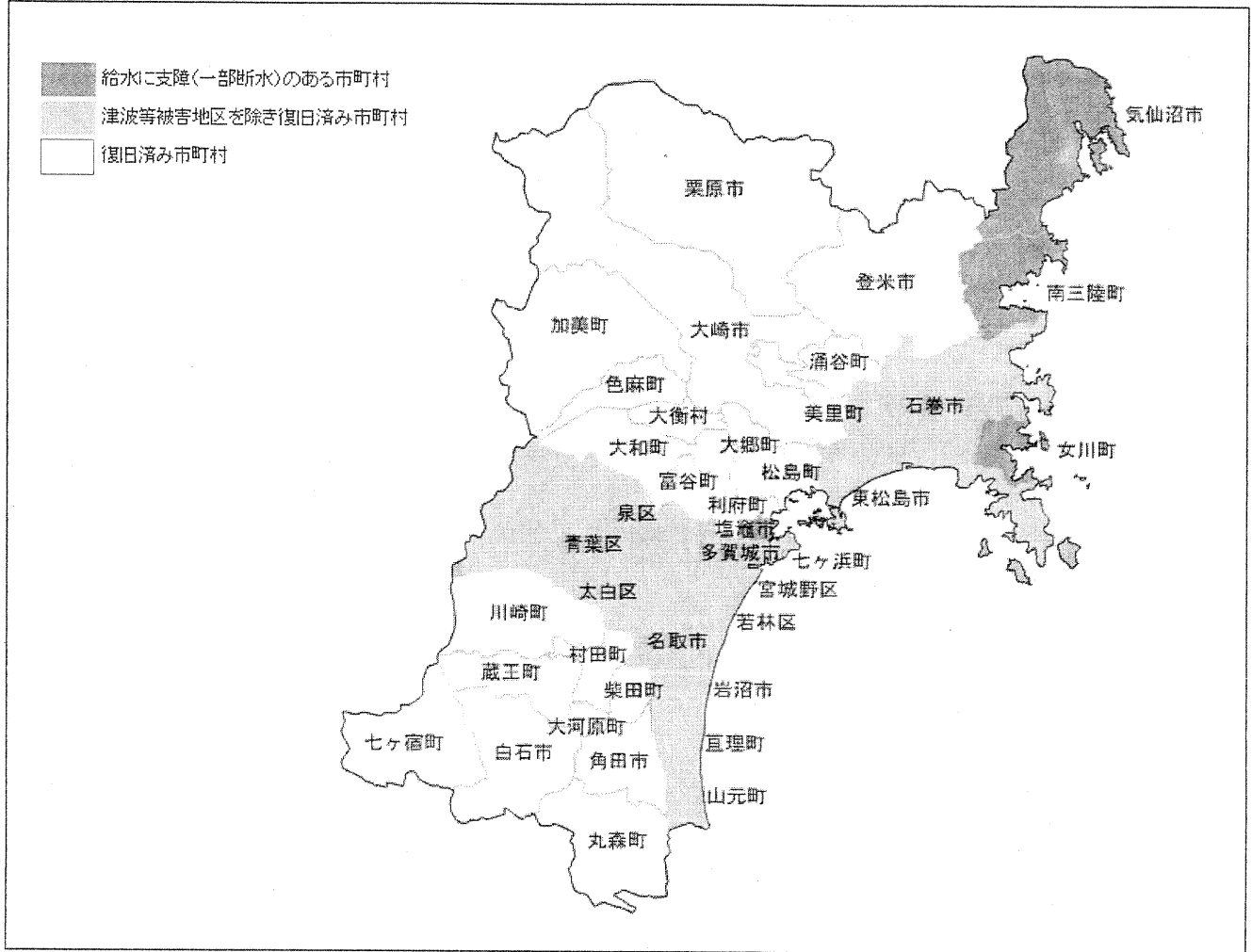


Table with columns for disaster area, water supply status, and restoration progress. The table lists various municipalities in Miyagi Prefecture, including Sendai, Ishinomaki, and Shiroiwa, detailing the extent of water supply disruptions and the status of restoration efforts as of April 20, 2011. It includes specific dates of restoration, the number of affected households, and the status of water supply (intermittent, partial, or full).

調査年度 No.	調査事業名	被害発生状況	給水再開状況 (断水又は断水等)	給水再開 開始時刻	断水者の実数		復旧作業状況 (系統復旧、給水再開状況)	断水		復旧		復旧完了時刻	復旧完了時刻	復旧完了時刻	復旧完了時刻	復旧完了時刻	復旧完了時刻	復旧完了時刻	
					戸数	人口		戸数	人口	戸数	人口								
宮城県	七ヶ浜町	3月11日 ・停電 ・高圧線の断水（4ヶ所） （3月11日17:00開始発生） ・水田断水（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所） 4月7日 ・断水発生（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所） ・断水発生（2ヶ所）	断水	3月11日	95	270	3月11日 ・電力復旧 2/18 20:00 全線復旧 ・電力復旧 （4日17:00開始発生） ・断水発生 3/12 2ヶ所復旧完了 ・断水発生 3/14 1ヶ所復旧完了 ・断水発生 ・断水発生 3/17 断水復旧 ・断水発生 3/21 断水復旧 4月1日14:00 ・断水発生 4月8日18:00 ・断水発生 ・断水発生 4月7日 ・断水発生（1日～） ・断水発生（1日～） ・断水発生（1日～）	95	270	4月16日 7:00	0	0							4月16日11:00 七ヶ浜町
合計					332,395	767,944		281,607	446,904	81,010	22,023								

福島第一原子力発電所事故に関する相談窓口の相談件数について
(4月20日分)

1 開設日時

開設年月日：平成23年3月16日(水)

開設時間：午前9時から午後5時まで

2 相談件数(直近7日間分)

年 月 日	件 数	累 計
平成23年4月14日(木)	48件 うち 県内 45件 県外 3件	3158件 うち 県内 2872件 県外 286件
平成23年4月15日(金)	40件 うち 県内 39件 県外 1件	3198件 うち 県内 2911件 県外 287件
平成23年4月16日(土)	25件 うち 県内 25件 県外 0件	3223件 うち 県内 2936件 県外 287件
平成23年4月17日(日)	9件 うち 県内 9件 県外 0件	3232件 うち 県内 2945件 県外 287件
平成23年4月18日(月)	33件 うち 県内 30件 県外 3件	3265件 うち 県内 2975件 県外 290件
平成23年4月19日(火)	45件 うち 県内 42件 県外 3件	3310件 うち 県内 3017件 県外 293件
平成23年4月20日(水)	45件 うち 県内 41件 県外 4件	3355件 うち 県内 3058件 県外 297件

3 相談内容の内訳(重複があるため相談件数の合計とは合致しません。)

相 談 内 容	件数(本日分)	件数(累計)
避難について	0件	97件
被ばく・除染・安全性について	33件	1932件
測定結果について	10件	1065件
その他	4件	694件

4 本日の主な相談内容

- ・ 宮城県内の測定値はどのくらいか。安全であるか。
- ・ 校庭で測定を行ってほしい。
- ・ 県北で空間放射線量率の測定を行ってほしい。
- ・ テレビや新聞がもっと公表するよう働きかけてほしい。

福島第一原子力発電所事故対応に係るモニタリング結果について

環境生活部原子力安全対策室
平成23年4月20日

- 1 測定日：平成23年4月20日
2 測定結果

(1) 県南東部方面

測定装置：モニタリングカー

単位： μ Sv/h

測定地点		測定時間	測定値
仙台市	東北電力本店ビル駐車場	9:17 ~ 9:27	0.08
山元町	山元町役場付近	10:55 ~ 11:05	0.14
丸森町	丸森町役場付近	11:52 ~ 12:02	0.27
角田市	角田市役所付近	12:48 ~ 12:58	0.16
亘理町	亘理消防署付近	13:27 ~ 13:37	0.14

(2) 県南西部方面

測定装置：サーベイメータ（地上）

単位： μ Sv/h

測定地点		測定時間	測定値
七ヶ宿町	七ヶ宿町役場付近	10:18 ~ 10:28	0.16
白石市	東北電力白石営業所	11:07 ~ 11:17	0.16
大河原町	大河原町役場付近	11:39 ~ 11:49	0.19
岩沼市	東北電力岩沼営業所	12:51 ~ 13:01	0.12
名取市	名取市役所付近	13:15 ~ 13:25	0.12

(3) 仙台市

測定装置：可搬型モニタリングポスト

測定地点：宮城県庁屋上（仙台市青葉区）

単位： μ Sv/h

測定期間	平均値	最大値	最小値
H23.4.19 18:00 ～ H23.4.20 17:00	0.073	0.075	0.070

(4) その他

最大値（0.27 μ Sv/h）が10日間継続しても屋内退避の基準（10,000 μ Sv）の約150分の1

※ ホームページ URL：<http://www.pref.miyagi.jp/gentai/Press/PressH230315.html>

保健福祉部対応状況等について

※下線部が前回からの変更箇所

1 福祉施設の被災状況等

① 福祉（入所）施設の人的被害状況

種 別	入所者		職 員（里親含む）		備 考
	死 者	行方不明	死 者	行方不明	
高齢者福祉施設	207	81	33	64	
障害者福祉施設	0	0	0	0	
児童母子福祉施設	33	24	4	4	
合 計	240	105	37	68	

② 福祉施設等の被害額

種 別	被害額（千円）	備 考
県 有 施 設	138,219	継続調査中
県立社会福祉施設	230,337	継続調査中
民間等社会福祉施設	9,329,303	継続調査中
医療機関等	16,964,930	継続調査中
地方独立行政法人 宮城県立病院機構	409,000	継続調査中
合 計	27,071,789	継続調査中

③ 被災者受入調整

- ・高齢者福祉施設：14か所及び在宅被災者5市2町 31名 計319名＝県内166名 県外153名
厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝確定9,640施設35,557人
（県内の高齢者施設に対して、最低限定員1割超の受け入れを要請（3/29））
- ・障害者福祉施設：厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝暫定2,798施設8,756人
- ・児童母子福祉施設：厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝暫定2,393施設7,148人
- ・精神科病院：3病院 計300名（県内38医療機関等に223名、自宅退院28名、
県外10医療機関に49名）

④ 震災孤児の状況

- ・震災孤児数 51人（親戚等による保護46人、児童福祉施設入所2人、調整中3人）

⑤ 支援活動の状況

■介護支援関係

- ・厚労省 全都道府県の被災地への介護職員等派遣に関する調査 4,930人（4/7現在）
- ・県介護福祉士会が石巻・女川の避難所で介護支援活動（3/19～）
- ・宮城大学（4名）が石巻の避難所で介護支援活動（3/19）
- ・NPO全国コミュニティライフサポートセンター（16人）が石巻市内と女川町内の避難所で介護支援、介護物資等搬送支援（3/22～）
- ・県ケアマネジャー協会に、居宅・避難所の要介護者への対応に係る協力を要請（各保健福祉事務所に協会各支部の連絡先を情報提供）（3/22）
- ・厚生労働省に、避難所における介護職員の派遣を要請（3/23）
- ・避難所における介護等の提供調整事務局設置（3/25～ 構成：県、ケアマネジャー協会、県介護福祉士会）
- ・他県からの介護職員（群馬県、秋田県、徳島県、東京都、石川県）が避難所で介護支援活動
- ・日本介護福祉士会、日本介護支援専門員協会が被災地での介護支援活動（3/26～）
- ・県社会福祉士会が石巻市牡鹿総合支所にて相談業務をサポート（4/18～）

■要保護児童支援

- ・厚労省 児童福祉関係職員派遣可能数調査 保育士・児童福祉司等 389人(児童相談所等派遣)
- ・厚労省 介護職員等派遣可能数調査 保育士・児童指導員等 1,144人(社会福祉施設等派遣)
- ・厚労省に対し、要保護児童対応のための児童福祉司、児童心理司派遣を要請し、中央・東部児童相談所及び同気仙沼支所管内で活動中(4/5～)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙】
1府7県3市の11チーム(4/18～4/24)。継続派遣について、厚生労働省に要請中。

■障害者支援関係

- ・障害福祉施設関係施設の介護支援活動 全国知的障害者福祉協会が3施設で介護支援
- ・手話通訳の派遣 北海道等14機関から石巻市、東松島市等沿岸5市町で支援
- ・各障害者団体が現地災害対策本部を設置し、障害者福祉施設や障害者に対して支援活動
- ・海上自衛隊臨床心理士の派遣を受け、精神保健福祉センターにおいて活動予定(4/25～5/30)
- ・日本相談支援専門員協会による相談支援専門員派遣の受入(5月開始予定)

2 災害時医療の状況等

① 県内の医療機関の受診対応状況

■宮城県HP <http://www.pref.miyagi.jp/iryuu/H23jishin/iryookikan.htm> 【随時更新中】

② 災害医療活動

■県災害医療コーディネーターと連携し、D-MAT(災害派遣医療チーム)120チームが急性期対応(3/11～)

- ・国立仙台医療センター(基幹災害拠点病院)を中心に、災害拠点病院等と連携して急性期の患者受け入れ、搬送に対応
- ・霞の目に拠点(SCU)を置き、気仙沼、石巻等からの患者搬送など広範な活動を展開

■災害医療対策本部設置(3/15～)

- ・救護活動の的確かつ迅速な活動への連携強化を図るため、宮城県災害医療コーディネーター、県医師会、日赤、自衛隊・県関係課室・仙台市を構成メンバーとする会議を開催

■避難所等の保健福祉活動に係る意見交換

- ・各保健所長からの状況報告、部内各課の対策状況の報告を基に災害医療コーディネーター、災害保健医療アドバイザー等の指導の下、今後の方針等を協議(3/30)

■透析患者の搬送(3/22～23)

- ・搬送コーディネーターを通じ、気仙沼市78人、多賀城市、仙台近辺数名を千歳・恵庭の透析施設に防衛省輸送機により搬送

■災害対策基本法に基づく医師等応援派遣要請(3/17～)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙】

- ・医療救護班107チームが石巻市、塩竈市、女川町、南三陸町、気仙沼市等で避難住民の診療・健康相談等に従事

■災害対策基本法に基づく保健師派遣要請(3/14～)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙】

- ・23都道県14市町1大学 62チームが岩沼市、山元町、石巻市、気仙沼市、南三陸町等の避難所等で活動

■災害対策基本法に基づく心のケアチーム派遣要請(3/17～)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙】

- ・16都道県1市11医療機関(国立3、大学8) 28チーム(予定含む)が南三陸町、岩沼支所管内、石巻市、気仙沼市等で活動

■日本看護協会等からの看護師派遣(3/22～)

- ・県外病院及び県内健診団体の看護師75名が気仙沼市、塩竈市、山元町、石巻市、東松島市、女川町、南三陸町の避難所にて活動(予定を含む)。

■歯科保健医療対策(災害時の歯科応急処置)(3/21～)

- ・宮城県歯科医師会 「災害時の歯科医療救護に関する協定書」に基づき、応急処置を行う歯科医療救護班を派遣。派遣先:石巻市、亶理町、南三陸町、山元町等 計延べ435人
- ・厚生労働省を通じて歯科医師34人(4/11～)、移動歯科診療車3台(4/3～)が派遣され、石巻市、南三陸町、山元町、気仙沼市等で、避難住民の歯科応急処置等に従事。
- ・メーカーから歯ブラシ6,000本、歯磨き粉1,800本を支援物資として確保。山元町、亶理町、岩沼市、名取市に配送。

■OT、PT派遣

- ・リハビリテーション支援センターのリハ職3人が石巻市の3避難所の状況調査を実施。(3/22)

- ・県作業療法士会，県理学療法士会が避難所において支援活動を実施（3/24～4/10）
延べ 51 名が石巻市，岩沼保健所管内で環境調整や運動指導，杖の調整・提供等の活動を展開。

■薬剤師（県内・秋田・北海道・東京等 2人／組 25組予定 3/17～先遣活動中）

- ・避難所での服薬指導，災害拠点病院，救護所等での調剤，医薬品管理等に従事中

■感染症対策（避難所及び被災地における感染症の発生予防対策及びまん延防止対策）

- ・東北大学の指導の下，インフルエンザ等の感染予防・蔓延防止のため，避難所向けの注意喚起の
掲示用資料と指導マニュアルを配布
- ・保健所を通じて，手指消毒薬やマスク等の衛生資材を避難所に配布（3/18～）
- ・押谷東北大学教授他による避難所における巡回調査及び指導（3/23～）

■エコノミークラス症候群予防のための活動

- ・日本血栓止血学会による避難所での巡回活動実施（3/26～4/10）
- ・東北大学病院を通じ，メーカーから弾性ストッキング 1,000 足の支援物資を確保。保健所を通し
て避難所で配布（4/5～）

③ 医薬品供給等（医薬品が不足する状況にはない）

■医療用医薬品（医師の処方による調剤薬等）

- ・災害拠点病院（救護活動），救護所
→宮城県と東北大で情報共有し卸売業者に発注→医療救護班へ
- ・病院，一般診療所
→医療機関の発注に基づき卸売業者が医療機関あて配送

■一般用医薬品（市販薬・消毒薬・うがい薬・衛生資材等）

- ・国，他県等からの支援医薬品→宮城県公務研修所（ロビー，空き教室）に集積
→宮城県薬剤師会，宮城県医師会が直接手配し，受領したものは各団体において各避難所等へ

④ 栄養支援活動

■栄養補助食品の支援

- ・（財）日本健康・栄養食品協会を通じ，濃厚流動食 22 万食をメーカー各社の支援物資として提供。
- ・アレルギー対応乳児用粉ミルク，嚥下補助剤についてメーカー各社から支援物資として提供。
- ・給食施設支援として病院・高齢者介護福祉施設に対する無洗米，栄養補助食品を提供。
- ・市町村からの要請により，ベビーフード 2 万食についてメーカー各社から支援物資として確保。
沿岸部の市町に優先的に配送。
- ・総合的なビタミン，ミネラル補給のサプリメントを被災市町に配送。
- ・（財）日本健康・栄養食品協会に対し，微量栄養素補給，消化機能の弱った方のためのサプリメント
の被災市町への直接配送。

■避難所等における栄養ケア

- ・「避難所における食事状況・栄養関連ニーズのアセスメント」を沿岸部（気仙沼，石巻，塩釜保健
所管内）の全避難所で実施（4/1～4/12）
- ・災害対策基本法に基づき，5 県 1 市の管理栄養士が石巻市，南三陸町，亶理町で避難住民の栄養
改善活動に従事。（4/19 までの従事人員：延べ 91 人）
- ・社団法人宮城県栄養士会の管理栄養士が，3 市 1 町で栄養・食生活支援に協力。（4/19 までの協
力人員：延べ 44 人）

3 災害ボランティア活動

■宮城県災害ボランティアセンターを宮城県社会福祉会館内に設置（3/12～），宮城県自治会館に移
転（3/29～）

■知事の要請に対応し，内閣府に震災ボランティア連携室設置（3/16） 県・県内関係者と協議（3/17）

■市町村災害ボランティアセンター活動状況（宮城県災害ボランティアセンター調べ）

【4/19 18:00 現在】設置数：9 市 10 町 23 ヶ所 活動ボランティア数：1,962 人

4 応急仮設住宅関係

■県土木部と県保健福祉部にて対応

- ・第 1 弾として仮設住宅 1 万戸の確保を（社）プレハブ建築協会に要請（3/14）

- ・宮城県と（社）プレハブ建築協会により応急仮設住宅建設用地調査（3/17～）
- ・公営住宅，民間賃貸住宅の物件リスト調査提供中
- ・市町村説明会実施 沿岸市町には出向いて説明（3/22～24）
- ・応急仮設住宅第1次から第3次分13市町全て着工済み
- ・応急仮設住宅の建設戸数を2万戸追加し，3万戸確保することを決定（4/1）
- ・度重なる余震による地割れ発生のため，一部建設中止（2市町 211戸）（4/13）
- ・応急仮設住宅第4次着工予定表を公表（10市町 2,264戸）（4/16）
- ・応急仮設住宅の提供事務の一部を市町村に委任（4/19）

5 その他の被災者救済・援護

- ・宮城県に寄せられた義援金 139,709件 8,788,432,532円（4/15現在）
宮城県災害義援金配分委員会設置（4/8）。第一回配分委員会4/13開催。
中央の「義援金配分割合決定委員会」から示された配分基準に基づき県の一次配分の配分額を決定。市町村説明会開催（4/18）
- ・生活福祉資金（緊急小口資金）の貸付について，4/15現在，全ての市町村社協で申し込み窓口を設置済み。
- ・国保・後期高齢者医療等の窓口一部負担金及び保険料の減免，支払い猶予について市町村へ通知
- ・児童扶養手当・母子寡婦資金等の特別措置等
- ・介護保険制度上の柔軟な対応について，市町村及び介護事業者に周知
（被災者等の利用者負担と保険料の減免等，介護施設等の定員超過，要介護認定等に関する特例）
- ・児童福祉施設における定員超過措置等の柔軟対応について各施設に周知
- ・妊婦健康診査の居住市町村以外での柔軟対応について各市町村に通知
- ・障害者自立支援制度上の柔軟な対応について，市町村及び障害福祉サービス事業所等に周知
（利用者負担の徴収猶予，支給決定・障害程度区分の認定の有効期間の延長等）
- ・被災に伴う国民健康保険等の被保険者等への支援について3県（岩手県，宮城県，福島県）で厚労省へ要望（3/22）
- ・被災に伴う後期高齢者医療制度に対する財政支援について，後期高齢者医療広域連合で厚労省へ要望（3/28）
- ・被災に伴う国民健康保険の有効期限が満了する被保険者証の取扱いについて，3県（岩手県，宮城県，福島県）で厚労省へ要望（3/30）

6 その他

- ・職員安否 子ども総合センター職員1名死亡（3/18確認）
気仙沼保健福祉事務所非常勤職員1名死亡（4/16確認）
- ・被災公所 仙台保健福祉事務所→原則として現在の庁舎を使用（一部業務は仙台合同庁舎に移転）
東部保健福祉事務所→石巻専修大学体育館内に移転（4/18～）
東部児童相談所→子ども総合センターの庁舎に機能移転
- ・公用車の提供 広島県を通してマツダ株式会社より車両提供の申し出
宮城県対がん協会より避難所への医薬品輸送車両の提供及びその運行（3/26～）
結核予防会宮城県支部より避難所における感染症対策巡回調査用車両の提供（3/23～）
- ・日本赤十字社による被災者支援（4/6）
- ①応急仮設住宅に入居される全世帯に対する生活家電セット（6点：洗濯機，冷蔵庫，テレビ，炊飯器，電子レンジ，電気ポット）の配備
- ②定員を超えて受け入れを行っている介護施設における介護用ベッドの配備
- ③被災市町村，被災社会福祉施設等の車両の配備

7 地方独立行政法人宮城県立病院機構

別添のとおり。

県内における医療救護班活動状況

2011/4/21現在
医療整備課

市町村名	派遣期間	派遣元(チーム数)	活動内容	体制
気仙沼市	3/17 ~	○東京都、神奈川県、奈良県、愛知県、北海道、徳洲会病院、国家公務員共済組合連合会 ほか (16) ●自衛隊 (1) ●大学関係 (4) ●日本医師会 (J-MAT) (1) 合計22チーム	①救護所(K-wabeほか)の救護活動 ②避難所の巡回診療 ③病院支援(市立病院、本吉病院)	県災害医療コーディネーター(気仙沼市立病院 成田医師)が受入・活動を調整
南三陸町	3/17 ~	○兵庫県、神奈川県、群馬県、愛知県、高知県、山梨県、香川県、長崎県、徳洲会病院、HuMA、AMDA、セコム ほか (13) ●自衛隊 (1) ●大学関係 (1) ●国境なき医師団 (2) 小計18チーム	①救護所(バイサイドアリーナほか)の救護活動 ②避難所の巡回診療	県災害医療コーディネーター(公立志津川病院 西澤医師)が受入・活動を調整
石巻市	3/17 ~	○兵庫県、徳島県、長野県、愛媛県、石川県、新潟県、HuMA ほか (12) ●自衛隊 (1) ●大学関係 (7) ●赤十字病院関係 (15) ●日本医師会 (J-MAT) (5) 小計40チーム	①救護所(石巻専修大ほか)の救護活動 ②避難所の巡回診療 ③病院支援(石巻赤十字病院)	県災害医療コーディネーター(石巻赤十字病院 石井医師)が受入・活動を調整
東松島市	3/20 ~	○国立病院機構、国立国際医療研究センター (2) ●自衛隊 (1) ●赤十字病院関係 (1) 小計4チーム	①避難所の巡回診療	
女川町	3/19 ~	○鳥取県 (1) 小計1チーム	①避難所の巡回診療	
多賀城市		医療救護班の派遣なし	坂総合病院が避難所を巡回して診療	
塩竈市	3/20 ~	●自衛隊 (1) ●日本医師会 (J-MAT) (10) 小計11チーム	①避難所の巡回診療 ②病院支援(坂総合病院)	県(保健所・医療整備課)、市町担当課で受入・活動を調整
七ヶ浜町	3/20 ~	○島根県 (1) ●日本医師会 (J-MAT) (2) 小計3チーム	①避難所の巡回診療	
松島町	3/21~29	医療救護班の派遣終了	町内避難所の巡回診療を3月29日まで実施 現在は地元医療機関において診療対応	
仙台市		医療救護班の派遣終了	①救護所(高砂中ほか)の救護活動 ②地元医師会が避難所を巡回して診療	
岩沼市	3/21~4/2	医療救護班の派遣終了	市内避難所で医療救護所を4月2日まで開設 現在は地元医療機関において診療対応	
名取市		医療救護班の派遣なし	地元医師会が避難所を巡回して診療	県(保健所・医療整備課)、市町担当課で受入・活動を調整
亶理町	3/19~	○福井県、岐阜県 (2) 小計2チーム	①救護所(亶理高校ほか)の救護活動 ②避難所の巡回診療	
山元町	3/17~	○国立病院機構 (1) ●自衛隊 (1) 小計2チーム	①救護所(山下中学校)の救護活動 ②避難所の巡回診療	
登米市	3/17~	○栃木県 (4) 小計4チーム	①病院支援(米谷病院)	市担当課と県医療整備課で派遣受入を調整

※派遣元(チーム数)欄の記載について
○=県依頼・調整分、●=県依頼・調整分以外
カッコ内の数字は派遣チーム数

県依頼・調整分 53チーム、自衛隊 6チーム、大学関係 12チーム、日赤関係16チーム、J-MAT 18チーム、その他 2チーム 合計107チーム

地方独立行政法人宮城県立病院機構

1 医師等被災地派遣状況

<p>循環器・呼吸器病センター 栗原市瀬峰根岸55-2 0228-38-3152~3</p>	<p>精神医療センター 名取市手倉田字山無番地 022-384-4534</p>	<p>がんセンター 名取市愛島塩手野田山47-1 022-384-4711</p>
<p>3/12から ■ 県内の避難所へ医療支援チーム派遣 3/12 栗原市 3/13 栗原市 3/14 登米市 3/15 栗原市 3/16 登米市 3/17 気仙沼市 3/18 南三陸町 3/19 南三陸町 3/20 石巻市、登米市 3/22 東松島市 3/23 東松島市 3/24 南三陸町 3/25 登米市 3/26 名取市、岩沼市、亶理町、山元町 3/27 石巻市 4/3 石巻市</p>	<p>3/15 ■ 避難所等からの外来・入院受入 外来者110名(うち入院23名) 3/21現在</p> <p>3/16・17 ■ 南浜中央病院の患者20名受入</p>	<p>3/13 ■ 名取市の各避難所へ医療支援チーム派遣開始 (3/25終了)</p> <p>3/14 ■ 名取市休日夜間急患センターへ医療支援チーム派遣開始 (3/25終了)</p> <p>■ 増田小学校で検死業務を開始 (3/14, 15実施)</p>
<p>3/21 ■ 在宅酸素療法中の患者受入開始 3/21 3名 3/22 3名 3/23 5名 3/24 5名 3/25 4名 3/28 1名</p>		<p>3/19 ■ 医師及び放射線技師を東北大学病院へ派遣開始 (3/21終了)</p>

東日本大震災

経済商工観光部所管施設等の状況（4月21日 10:00現在）

第59報

1 経済商工観光部関係被害額

- ・工業関係 5,900億円（推計値 調査中）
- ・商業関係 1,200億円（推計値 調査中）
- ・観光施設被害 200億円（推計値 調査中）
- ・部内所管施設 20億円（調査中）

計 7,320億円

2 所管施設の状況

施設名	概況
産業技術総合センター	外壁にクラックあり
高等技術専門校(白石)	設備の配管にズレ、壁・床にひび割れ
〃 (仙台)	体育館の壁面落下、配管から漏水、通路変形
〃 (大崎)	本館基礎のひび割れ、段差、機材の落下
〃 (石巻)	床上浸水被害、実習棟建物のゆがみ
〃 (気仙沼)	ガラス破損、壁の軽微なひび割れ
宮城障害者職業訓練校	窓ガラス、消火栓配管破損、通路天井一部落下
松島公園管理事務所	事務所水没、レストハウスガラス全損、県営駐車場水没
宮城海外研修員会館	外壁亀裂、タイル落下等
夢メッセ	1階部分水没、車両が流れ込むなどの被害
ガレージファクトリー名取	ガラス破損等
商工振興センター	天井のズレ、外壁タイル剥離

3 新たに講じた支援策等

- 「中小企業経営安定資金・災害復旧対策資金（東北地方太平洋沖地震災害対策枠）」の創設
（取扱期間：平成23年4月1日から平成23年9月9日（融資実行分）まで）
- 東日本大震災による内定取消者への県立高等技術専門校の追加募集
（募集期間：平成23年4月15日から平成23年4月22日まで）
- 東日本大震災の被災者に対する県立高等技術専門校入学金等の免除
（実施期間：平成23年4月15日から平成24年3月31日まで）
- 「復興へ 頑張ろう！みやぎ」ロゴマークの作成（平成23年4月15日から）
- 県内企業が製造する工業製品の残留放射能測定に係る技術支援の実施
（支援機関：平成23年4月18日から平成23年6月末日（暫定）まで）
- 雇用創出基金事業を活用した緊急的な雇用の創出

4 その他の状況

○企業等からの支援

アイリスオーヤマ(株), 朝日ヶ丘運輸(株), EGL tours, 出光興産(株), NECトーキン(株)仙台事業所,
NPO災害ボランティア福井, グンゼ(株), ケルヒージャパン(株), 小林製菓(株),
JX日鉱日石エネルギー(株), スクール・エイド・ジャパン, 住友商事東北(株),
(社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン, 積水ハウス(株), セントラル自動車(株),
ダイハツ工業(株), 宝ホールディングス(株), 東京エレクトロン(株), 東洋ゴム工業(株),
トヨタ自動車(株), トヨタ紡織(株), (株)ニッセン, 日東電工(株), GE, フジパングループ本社(株),
三井物産(株), 三菱商事(株), リコー(株), 他

○海外からの支援

イラン, インド, ウズベキスタン, キルギス, タイ, 大韓民国, パキスタン, フィリピン,
フランス, マレーシア, ロシア, 吉林省, 在日英国大使館, 香港経済貿易代表部,
WFP (国連世界食糧計画), 中華民国工商協進会 他

東日本大震災 農林水産部関係対応状況

(前回からの変更部分にアンダーライン)

1 激甚災害の指定（政令公布 平成23年3月13日）

- ・ 農地等は復旧費の8～9割、養殖施設は復旧費の9割の補助見込み。

2 農林水産関係被害の状況

別紙「平成23年東北地方太平洋沖地震による被害状況について（第20報）」にとりまとめており、現時点の被害額は、約9,300億円（うち、津波被害額は約9,110億円）となっている。概況は以下のとおりである。

(1) 農業関連

① 農地・農業用施設

- ・ 用排水機場等の損壊、農地の浸水等。被害額は約3,590億円。

② 農業関係施設

- ・ 園芸施設、乾燥施設、農業倉庫等の損壊等。被害額は約315億円。

③ 農業用資機材

- ・ トラクター、コンバイン、田植機、乾燥機等の被害。被害額は約435億円。

④ 農作物等

- ・ いちご、野菜類、米、大豆等が浸水等の被害。被害額は約66億円。

⑤ 生活環境施設

- ・ 集落排水施設の損壊等。被害額は約64億円。

⑥ 農地海岸保全施設

- ・ 海岸防潮堤等の損壊。被害額は約205億円。

(2) 畜産関連

① 畜産施設等

- ・ 畜舎等の損壊。被害額は約27億円。

② 家畜等

- ・ 乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー等の餓死、水死等。被害額は約6億円。

③ 畜産品等

- ・ 生乳等の出荷停止。被害額は約9億円。

(3) 林業関連

① 林道施設

- ・ 林道の舗装亀裂、法面崩壊等。被害額は約5億円。

② 林地

- ・ 海岸部の保安林の流出、倒伏等。被害額は約48億円。

③ 治山施設

- ・ 海岸防潮堤等の損壊。被害額は約140億円。

④ 林産被害

- ・ 合板製造施設、製材所等の損壊等。被害額は約369億円。

(4) 水産業関連

① 水産施設

- ・ 共同利用施設、流通加工施設等の損壊等。被害額は約223億円。

② 漁港施設

- ・ 漁港施設の損壊等。被害額は約1,875億円。

③漁船等

- ・ 20 t 未満の漁船（12,005隻）の大破、滅失等。被害額は約1,022億円。
- ・ 20 t 以上の漁船（18隻）の大破等。被害額は約107億円。

④養殖施設

- ・ 養殖施設の損壊、滅失。被害額は約187億円。

⑤水産物等

- ・ ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等の流失等。被害額は約332億円。

⑥漁業用資材

- ・ 定置網、養殖用資機材（乾燥機等）の損壊、滅失。被害額は約190億円。

(5) その他（県所管施設等）

- ・ 水産技術総合センター等10機関、漁業取締船等6隻の損壊・滅失等。被害額は約86億円。

3 県の対応状況

(1) 支援物資の要請

- ・ 支援物資（食料等）の提供申出の受付及び配分調整。

(2) 農林水産関係団体

- ・ 県漁業協同組合は、浅海域における操業を当面の間自粛することを決定。
4/12開催の海区漁業調整委員会において、5/31までの操業停止指示を発動。

(3) 排水対策

- ・ 仙台東部、名取、亘理等各地域の浸水対策は、ポンプ車等による排水を実施中。

(4) 農業用排水路等の廃棄物処理

- ・ 農業用排水路等の災害廃棄物の処理に着手。亘理町と山元町で試験的撤去を開始。

(5) 下水道対応

- ・ 阿武隈川下流流域下水道・仙塩浄化センターの対応について、県漁協と調整済み。

(6) 無線局の状況

- ・ 本県漁業無線局は機能停止。災害時の業務協定に基づき青森県の無線局が対応中。

(7) 水産庁関係

- ・ 調査船等が、各被災地へ物資陸揚げ。

(8) 民間船関係

- ・ 巻き網船等が、各被災地へ物資陸揚げ。

(9) 漁港の航路確保

- ・ 気仙沼、志津川、石巻、女川、塩釜の5漁港で開港済み。

(10) 農林水産省関係

- ・ 農林水産被害額の算定（査定）の対応等について、農林水産省と協議。
- ・ 農林水産大臣が来県（4/2）し、被災地視察と関係者会談。

(11) 水田の作付調整

- ・ 津波による被害を踏まえ、平成23年度の水稲作付方針を策定。

(12) 東日本大震災早期営農再開支援センターの設置

- ・ 被災農業者に対して総合的支援を行うためのワンストップ窓口を開設。

(13) 冷凍・冷蔵庫保管物の海洋投入処分

- ・ 4/7に官報告示され、4/11から搬入・積込・投入作業を開始。

(14) その他

- ・ みやぎ総合家畜市場の子牛市場について、4/18から再開。

平成23年4月21日 9時現在
農 林 水 産 部

東日本大震災による被害状況について(第20報)

1 農林水産関係被害額

(1) 農業関連被害額 計	467,438,023 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(453,756,601 千円)	[調査中]
(2) 畜産業関連被害額 計	4,225,944 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(1,334,929 千円)	[調査中]
(3) 林業関連被害額 計	56,148,045 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(54,829,604 千円)	[調査中]
(4) 水産業関連被害額 計	393,570,000 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(392,570,000 千円)	[調査中]
(5) その他(県所管施設) 計	8,578,549 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(8,500,000 千円)	[調査中]
合 計	929,960,561 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(910,991,134 千円)	[調査中]

* 前回からの変更部分にアンダーラインをしています。

2 農林水産関係被害額の概要

【被害種別】	【関係市町村】	【箇所数等】	【被害内訳】	【被害額】
(1) 農業関連被害				
①農地・農業用施設被害	県内全ての市町村 (仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、	2,160箇所 (104箇所)	用排水路・農道等の損壊 (用排水機場等の損壊、農地浸水12,756ha等)	358,956,779千円【調査中】 (354,740,000千円)【調査中】
②農業関係施設被害	賀城市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、	22,394箇所 (22,050箇所)	農業倉庫・カントリーエレベーター等の損壊 (園芸施設等の損壊)	31,519,924千円【調査中】 (28,524,751千円)【調査中】
③農業用資機材被害	石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町)	14,162台 (14,160台)	トラクター、刈払機、田植機、乾燥機 (トラクター、刈払機、田植機、乾燥機)	43,460,000千円【調査中】 (43,460,000千円)【調査中】
④農作物被害(ha)		900ha (891ha)	いちご、野菜類、麦類、花き等 (いちご、野菜類、麦類等)	2,648,400千円【調査中】 (2,612,850千円)【調査中】
④農作物被害(t)		20,620t (20,620t)	米、大豆の浸水、流失等 (米、大豆の浸水、流失等)	3,929,000千円【調査中】 (3,929,000千円)【調査中】
⑤生活環境施設被害		62箇所 (一箇所)	集落排水施設等の損壊 (一)	6,433,920千円【調査中】 (一千元)【調査中】
⑥農地海岸保全施設被害		13.66km (13.66km)	海岸防潮堤の損壊 (海岸防潮堤の損壊)	20,490,000千円【調査中】 (20,490,000千円)【調査中】
(2) 畜産関連被害				
①畜産施設等被害	多賀城市、七ヶ浜町、女川町を除く県内全ての市町村	133箇所 (74箇所)	畜舎・たい肥センター等の損壊 (畜舎の損壊)	2,702,904千円【調査中】 (962,034千円)【調査中】
②家畜等被害	(仙台市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、石巻市、東松島市、	1,186,926頭(羽) (177,946頭(羽))	乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー (乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー)	637,007千円【調査中】 (372,895千円)【調査中】
③畜産品等被害	市、気仙沼市、南三陸町)	8,270t (-t)	生乳、卵用たまご (一)	886,033千円【調査中】 (一千元)【調査中】
(3) 林業関連被害				
①林道施設被害	白石市、角田市、蔵王町、村田町、川崎町、丸森町、仙台市、	392箇所 (195箇所)	舗装路面の亀裂、法面の崩壊等(58路線) (舗装路面の亀裂、法面の崩壊等(34路線))	497,821千円【調査中】 (392,350千円)【調査中】
②林地被害	塩釜市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、七ヶ浜町、大崎市、	61箇所 (19箇所)	新生崩壊、保安林の流失等(646.6ha) (保安林の流失等(640.9ha))	4,774,400千円【調査中】 (3,844,500千円)【調査中】
③治山施設被害	色麻町、加美町、栗原市、登米市、石巻市、東松島市、女川町、	48箇所 (32箇所)	土留工の損壊、海岸防潮堤の損壊(18,702m) (海岸防潮堤の損壊(18,702m))	13,998,790千円【調査中】 (13,815,990千円)【調査中】
④林産被害(林振)	気仙沼市、南三陸町	102箇所 (59箇所)	合板製造施設・製材所等の損壊、キノコ菌床の損壊等 (合板製造施設・製材所等の損壊、原木等の流失等)	36,860,447千円【調査中】 (36,760,177千円)【調査中】
④ " (森整)	(仙台市、塩釜市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、七ヶ浜町、石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町)	2箇所 (2箇所)	苗畑・種苗(スギ、ヒノキ等0.9ha、約10万本) (苗畑・種苗(スギ、ヒノキ等0.9ha、約10万本))	16,587千円【調査中】 (16,587千円)【調査中】
(4) 水産業関連被害				
①水産施設被害	県内の沿岸市町〔仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、亶理町、	172箇所 (159箇所)	共同利用施設、流通加工施設、内水面施設の損壊等 (共同利用施設、流通加工施設の損壊等)	22,300,000千円【調査中】 (21,400,000千円)【調査中】
②漁港施設被害	山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、石巻市、東松島市、女川町、	142箇所 (142箇所)	漁港施設の損壊 (漁港施設の損壊)	187,500,000千円【調査中】 (187,500,000千円)【調査中】
③漁船等被害	気仙沼市、南三陸町〕 (同上)	12,023隻 (12,023隻)	大破・滅失等(20t未満12,005隻、20t以上18隻) (大破・滅失等(20t未満12,005隻、20t以上18隻))	112,900,000千円【調査中】 (112,900,000千円)【調査中】
④養殖施設被害		57,886箇所 (57,886箇所)	ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等施設 (ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等施設)	18,700,000千円【調査中】 (18,700,000千円)【調査中】
⑤水産物等被害		99,045t (98,945t)	ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等 (ノリ、ワカメ、コンブ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ)	33,200,000千円【調査中】 (33,100,000千円)【調査中】
⑥漁業用資材被害		1,572箇所 (1,572箇所)	定置網(831ヶ統)、養殖用資機材(741台)の損壊等 (定置網(831ヶ統)、養殖用資機材(741台)の損壊等)	18,970,000千円【調査中】 (18,970,000千円)【調査中】
(5) その他(県所管施設等)				
①農業系施設被害	名取市、岩沼市、大衡村、大崎市、石巻市、女川町、気仙沼市	2箇所 (一箇所)	農業・園芸総合研究所本館等 (一)	20,922千円【調査中】 (一千元)【調査中】
②畜産系施設被害		1箇所 (一箇所)	畜産試験場 (一)	54,059千円【調査中】 (一千元)【調査中】
③林業系施設被害		1箇所 (一箇所)	林業技術総合センター (一)	3,568千円【調査中】 (一千元)【調査中】
④水産系施設被害		12箇所 (12箇所)	水産技術総合センター等(6)、船舶(6) (水産技術総合センター等(6)、船舶(6))	8,500,000千円【調査中】 (8,500,000千円)【調査中】

* 下段の()書きは、津波被害によるもので内数です。
* 前回からの変更部分にアンダーラインをしています。

東日本大震災

土木部関連公共施設等の状況（4月21日9:30現在）

第59報

（アンダーラインは前回からの変更箇所）

1 災害調査状況と対応

(1)被害状況等

単位：百万円

種別	工種	県所管分 (調査率 81%)		市町村所管分 (仙台市除く) (調査率 77%)		合計	
		件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額
		公共土木施設	道路	152	5,363	966	8,278
橋梁	202		37,488	19	515	221	38,003
河川	496		24,590	9	57	505	24,647
ダム	28		952			28	952
海岸	63		62,879			63	62,879
砂防	8		1,179			8	1,179
公園	5		3,265	275	35,000	280	38,265
都市災	1		3,100	101	4,000	102	7,100
港湾	391		59,182			391	59,182
下水道	8		73,400	94	139,990	102	213,390
県営住宅	102		3,355			102	3,355
小計	1,456		274,753	1,464	187,840	2,920	462,593
土木部所管施設	13	300			13	300	
合計	1,469	275,053	1,464	187,840	2,933	462,893	
前回比	42	906	0	0	42	906	

(2)災害査定方針と国との協議状況

- ・ 査定方針を地方公所に通知し、市町村にも周知済
- ・ 国土交通省へ要望していた災害査定の大幅な簡素化が一部決定
http://www.mlit.go.jp/report/press/river03_hh_000321.html
- ・ 沿岸市町の災害調査や査定・災害復旧事務について、全面的に支援

(3)宮城県ホームページへの被災及び復旧状況の掲載について

- ・ 「東日本大震災」関連公共土木施設被災状況を随時更新
http://www.pref.miyagi.jp/doboku/110311dbk_taiou/index.htm

(4)公共土木施設等の復旧・復興工程について

- ・ 各施設の復旧・復興の工程を明確にし、目標をもって取り組むため、工程表を作成
(別添記者配布資料)

2 道路輸送経路の確保

(1)交通規制の状況

1) 県管理道路について

全規制105路線264(+1)箇所中63路線122(+5)箇所について解除

現在、72(▲2)路線142(▲4)箇所について規制中

全面通行止め 60(▲4)箇所

片側交互通行 82箇所

※規制解除箇所(5箇所)

(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 七ヶ浜町菖蒲田浜

(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 七ヶ浜町吉田浜

(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 七ヶ浜町菖蒲田浜橋本橋

(主) 大和松島線 大和町落合桧和田

(一) 升沢吉岡線 大和町升沢～欠入西

○通行規制箇所の解除見通し

通行規制箇所の解除については、大規模な法面崩壊等の被災箇所を除き、以下により対応することを目標にする

- ・緊急輸送道路について、GW前に全面通行止めを解除、少なくとも片側交互通行確保、6月末までに通行規制解除予定
- ・その他道路について、6月末までに全面通行止めを解除、少なくとも片側交互通行確保、6月末までに通行規制解除予定
- ・冬期間通行止め区間について、蔵王エコーライン(県道白石上山線)や国道398号、県道築館栗駒公園線等について、GW前の4月28日に解除

<橋梁被災状況>

①落橋(12箇所)

・1次緊急輸送道路

(一) 石巻工業港矢本線 定川大橋(L=126.0m) <仮橋設置を検討中>

・2次緊急輸送道路

(国) 398号 新北上大橋(L=565.7m) <落橋した2径間 仮橋検討中>

(国) 398号 新相川橋(L=67.5m) <旧道(迂回路)通行可>

(国) 398号 横津橋(L=32.9m) <仮道で通行可能>

(国) 398号 折立橋(L=35.0m) <仮道で通行可能>

(国) 398号 女川橋(L=14.0m) <仮道で通行可能>

(主) 女川牡鹿線 新二渡橋(L=13.3m) <迂回路で通行可>

(主) 女川牡鹿線 野々浜橋(L=5.4m) <仮道で通行可能>

(一) 関上港線 宮下橋(L=26.0m) <仮道で通行可能>

・その他

(主) 奥松島松島公園線 松ヶ島橋(L=45.5m) <仮道で通行可能>

(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 橋本橋(L=5.8m) <仮橋で通行可能>

(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 葦森橋(L=5.4m) <仮道で通行可能>

②重大損傷（5箇所）

- ・ 1次緊急輸送道路
（国）398号 錦橋（L=102.0m）：橋梁桁損傷＜橋桁のずれを復旧し、規制解除することを検討中＞
- ・ 2次緊急輸送道路
（主）河南米山線 豊里大橋（L=349.1m）：橋脚損傷＜4月10日9：00より全面通行止めから普通車のみ通行可能に変更＞
- ・ 3次緊急輸送道路
（一）南蔵王白石線 石淵橋（L=58.0m）：橋梁段差＜4月9日9：00より通行規制解除＞
- ・ その他
（主）相馬亙理線 高浦橋（L=10.4m）：橋台移動＜仮道で通行可能＞
（主）古川松山線 志田橋（L=266.2m）：橋台、橋脚、伸縮装置、支承損傷＜対応検討中＞

2) 国管理道路

①(国)45号の3箇所全面通行止め

- ・ 石巻市河北町大字成田地内L=0.1km 法面崩壊＜迂回路のため規制区間9.0km＞
- ・ 歌津大橋（南三陸町歌津） L=0.3km 落橋
- ・ 小泉大橋（気仙沼市本吉町） L=0.6km 落橋
- ※水尻橋（南三陸町志津川）は5：00～19：00仮橋にて片側交互通行
19：00～翌日5：00は緊急車両以外通行止
- ※二十一浜橋（気仙沼市本吉町）は仮橋にて2車線通行可能

②(国)45号の交通確保のため歌津大橋迂回路を直轄国道に区域編入

- （一）払川町向線及び町道伊里前線を（国）45号の迂回路（L=約1.2m）として応急的に使用

(2)特に重要な路線の確保状況について

- ①仙台塩釜港（仙台港区）内のJX日鉱日石エネルギー仙台製油所への燃料輸送ルート確保済
- ②仙台塩釜港（塩釜港区）内の塩釜貞山油槽所への燃料輸送ルート確保済
- ③鮎川方面への救援ルート確保済
- ④女川原子力発電所へのアクセス道路確保済
- ⑤東北電力の停電解消作業への対応
 - イ 塩竈・多賀城地区のライフラインの確保のため、国道45号の通行は確保済
 - ロ 新仙台火力発電所からの送電線確保については対応済
 - ハ 被災変電所へのルート確保について、鹿折変電所（気仙沼営業所管内）へのルート及び仙台港変電所へのルートのがれき撤去作業は完了

3 排水対策について

津波浸水エリアにおいて、施設の早急な復旧と行方不明者の捜索活動のため、自衛隊、県警本部等とも調整しながら排水ポンプ車による排水対策を国土交通省に要請している。各エリアの排水作業状況については、以下のとおり。

	全体箇所	現在稼動箇所	終了箇所	現在稼動台数	主な稼動箇所
仙台市	3	3	0	13	荒浜
石巻市	26	7	19	15	釜谷
名取市	6	1	5	2	閑上
岩沼市	4	0	4	0	
東松島市	17	6	11	15	大曲, 東名
多賀城市	2	2	0	2	仙塩浄化センター
七ヶ浜町	4	1	3	5	阿川沼
亘理町	12	8	4	12	鳥の海周辺
山元町	3	1	2	2	坂元
気仙沼市	3	0	3	0	
南三陸町	3	0	3	0	
合計	83	29	54	66	

4 河川・海岸施設について

津波による浸水地域における河川・海岸の調査状況は、以下のとおり

(1) 河川

調査対象 河川数	机上調査済み 河川数	一次調査済み 河川数	二次調査済み 河川数	二次調査中 河川数
51	51	51	37	14

- ・ 浸水地域における調査対象河川51河川のうち32河川については、二次調査が完了し、気仙沼市分（旧本吉町）、南三陸町分、石巻市分（旧北上町）の19河川について二次調査を実施中
- ・ また、迫川・七北田川・砂押川など県内122河川、496箇所て被災を確認。七北田川・定川・大川など61箇所て応急工事を実施。うち45箇所が完了
- ・ なお、県内の北上川・鳴瀬川・阿武隈川・名取川の直轄管理区間については、堤防決壊や沈下など953箇所の被災を確認。30箇所て緊急復旧工事を実施。うち9箇所が完了

(2) 建設海岸

調査対象 海岸数	机上調査済み 海岸数	一次調査済み 海岸数	二次調査済み 海岸数	二次調査中 海岸数
63	63	59	29	30

- ・ 調査対象海岸63地区海岸のうち、59地区海岸について、一次調査が完了
- ・ 二次調査に移行した59地区海岸のうち、29地区海岸で二次調査完了
- ・ 未調査となっている離島等の4海岸については、交通手段確保後、早急に調査を実施する。
- ・ 石巻長浜海岸・菖蒲田海岸など6箇所て応急工事を実施。うち5箇所が完了
- ・ 仙台湾沿岸仙台南部海岸31.7km（建設海岸）の災害復旧は国土交通省の実施が決定

- 宮城県沿岸域の応急対策としては、海岸保全施設の復旧のみならず、内水対策を含めた面的な対応が必要であることから、東北地方整備局、東北農政局及び宮城県が互いに情報を共有し、復旧に向けた情報交換や応急復旧工事等、多岐にわたる連絡調整を図りつつ、早期復旧を目指し、東北地方整備局が主体となって「宮城県沿岸域現地連絡調整会議」を開催

(3) 港湾海岸

- 石巻港（雲雀野地区、西浜南浜地区）堤防延長3,773mのうち、決壊延長275mについて応急復旧工事を実施中

5 港湾物流機能確保への対応

(1) 主要港湾の応急復旧の状況について

- 地震発生直後より、航路及び臨港道路等の啓開作業を実施し、救援物資等の緊急輸送に最低限必要な物流ルートを確認
- 4月1日（15:00～）、仙台塩釜港及び石巻港の岸壁に一般貨物船の入港可能（4月30日までは、日出から日没まで）

① 仙台塩釜港（仙台港区）

- 各埠頭に接続する臨港道路は暫定上下一車線を確保

岸壁名	全岸壁数	利用可能数	対象となる標準船形 (載貨重量トナ数)
高松埠頭(-12m)	1	1	30,000トン級
中野埠頭1～6号 (-10m～-12m)	6	5	12,000～30,000トン級
フェリー埠頭1号 (-8.5m)	1	1	10,000トン級
フェリー埠頭2号 (-8.0m)	1	0	10,000トン級
雷神埠頭1～2号 (-7.5m～-9.0m)	2	2	5,000～10,000トン級
向洋埠頭(-12m)	1	1	30,000トン級
高砂埠頭 (-12m～-14m)	2	0	
計	14	10	復旧率71% (10/14)

②仙台塩釜港(塩釜港区)

・各埠頭に接続する臨港道路は暫定上下一車線を確保

岸壁名	全岸壁数	利用可能数	対象となる標準船形 (載貨重量ト数)
真山埠頭1~4号 (-7.5m~-9.0m)	4	4	5,000~10,000トン級
東埠頭岸壁(-7.5m)	3	3	50,000トン級
中埠頭岸壁 (-4.5m~-7.5m)	5	5	1,000~5,000トン級
西埠頭岸壁 (-4.5m~-5.5m)	4	4	1,000~2,000トン級
東宮埠頭岸壁 (-5.5m)	1	1	2,000トン級
石油基地7バース (-5.5m~-7.5m)	7	7	2,000~5,000トン級
計	24	24	復旧率100% (24/24)

③石巻港

・各埠頭に接続する臨港道路は暫定上下一車線を確保

岸壁名	全岸壁数	利用可能数	対象となる標準船形 (載貨重量ト数)
日和埠頭6~7号 (-9.0m~-10m)	2	2	10,000~12,000トン級
大手埠頭1~5号 (-5.5m~-7.5m)	5	5	2,000~5,000トン級
中島埠頭1~4号 (-5.5m~-10.0m)	4	3	2,000~12,000トン級
南浜埠頭1~3号 (-7.5m~-10.0m)	3	0	
雲雀野中央埠頭(-13m)	2	2	40,000トン級
雲雀野北埠頭(-10m)	1	1	12,000トン級
計	17	13	復旧率76% (13/17)

(2)地方港湾の応急復旧の状況について

気仙沼港及び女川港は、救援物資等の緊急輸送に最低限必要な岸壁の利用が可能

①気仙沼港

岸壁名	全岸壁数	利用可能数	対象となる標準船形 (載貨重量ト数)
朝日埠頭1~3号(-7.5m)	3	3	1,000トン級
朝日埠頭1~3号(-4.5m)	3	3	1,000トン級
計	6	6	復旧率100% (6/6)

②女川港

岸壁名	全岸壁数	利用可能数	対象となる標準船形 (載貨重量ト数)
石浜埠頭(-4.5m~-7.5m)	2	2	1,000~5,000トン級
計	2	2	復旧率100% (2/2)

③その他地方港湾

港名	状況
松島港	被災状況調査完了。航路・泊地啓開作業中
雄勝港	被災状況調査完了
萩浜港	被災状況調査完了
表浜港	被災状況調査完了
金華山港	被災状況調査完了
御崎港	被災状況調査完了

(3)仙台塩釜港及び石巻港の復興への取り組みについて

- ・仙台塩釜港及び石巻港の物流機能の早期回復と各港湾背後企業の早期復興に向けて、4月1日（石巻港復興会議）及び2日（仙台塩釜港復興会議）に復興会議を開催

(4)港湾物流再開への動き

- ・自動車運搬船の定期航路が4月7日から再開
- ・名古屋～仙台間の太平洋フェリー定期航路が再開
4月11日に第1船（「きそ」15,795トン）が入港
4月13日に第2船（新「いしかり」15,762トン）が入港
- ・完成自動車の仙台塩釜港からの積み出しが4月16日から再開
- ・セントラル自動車(株)で生産された完成自動車の積み出しが4月21日から再開予定
(別紙資料P14)

6 仙台空港について

- ・救援復旧対策に使用するヘリポート4機の駐機スペース確保し、3月15日から運用開始
- ・自衛隊及び米軍による緊急物資輸送のためのミニマム1500m滑走路を供用し、3月17日より、救援機による物資輸送可能（ヘリ・陸路で各被災地等へ配送可能）
- ・3月18日午前、仙台空港に全日空オペレーション専門集団約20名が入り、早期復興に向け、現地調査を開始
- ・3月20日より、大量輸送を可能とする米軍機（C-17）が着陸。物資搬入を本格化
- ・3月21日、空港災害復旧作業を実施する米軍隊員の宿泊スペース等を仙台空港ビル内に確保
- ・3月29日、滑走路及び滑走路灯などの復旧により、救援機のみ3,000m滑走路の使用が可能
- ・4月13日、1日6往復で民間機の発着が再開
全日空3往復（羽田便3往復）、日本航空3往復（羽田便1往復、伊丹便2往復）

4月13日～	6往復/日	羽田（4）、伊丹（2）
4月21日～	8往復/日	羽田（5）、伊丹（3）
4月27日～	8往復/日	羽田（2）、伊丹（4）、札幌（1）、名古屋（1）
4月29日～	8往復/日	伊丹（5）、札幌（2）、名古屋（1）

7 仙台空港鉄道の復旧支援について

(1) 鉄道施設の復旧

- ・ 3月15日に鉄道・運輸機構が調査開始
- ・ 県はアクセス鉄道に対し応急復旧を支援
- ・ 国所有の空港トンネル部については、国（東京航空局）に復旧を要請
- ・ 3月28日、東北地方整備局が空港トンネル部の排水を開始
- ・ 4月2日から列車運転再開までの間、JR名取駅と美田園駅間（杜せきのした駅経由）1日32往復、JR名取駅と仙台空港間（杜せきのした駅、美田園駅経由）朝夕2往復において、代行バスを運行。代行バスは朝6時30分から夜10時50分の間において1時間に約2往復程度を運行。朝夕の時間帯は通勤利用に配慮し多めに運行
- ・ 4月8日以降、代行バス（名取駅・美田園駅（一部仙台空港駅）間）は終日運休していたが、4月12日始発から運行再開
- ・ 4月12日より東京航空局が早期被災調査を目的に実施していた、空港トンネル内のガレキ撤去完了（4月15日）

(2) 要望事項

災害復旧事業費補助金では、鉄道事業者が1/2を負担することになり、その負担が仙台空港鉄道株式会社の今後経営を逼迫することから、鉄道事業者の負担軽減（補助率のかさ上げ等）を国に要望

8 仙台空港ビルについて

(1) 被災状況

- ・ 空港ビルは中2階まで浸水、1階部は壊滅状態
調査の結果、1階部に設置してある電気設備・受変電設備・ボイラー・空調設備・自家発電・消防設備・監視カメラ等の機械電気設備は全滅状態
- ・ 仙台エアカーゴターミナルの保税蔵置場等は津波及び火災により使用不能

(2) 復旧状況

- ・ 本格調査実施中
- ・ 空港ビルへの電力供給に向け、関係者（東北電力、空港ビル、県等）で協議を開始
- ・ 4月13日より暫定供用開始

(3) 要望事項

- ・ 復旧について公共土木施設災害に準じた支援措置を国に要望

9 流域下水道流末処理施設について

(1) 現状と復旧

機能停止中の3流域について、マンホールからの溢水を回避する緊急対策を終了し、本格応急復旧を実施中

① 阿武隈川下流流域（岩沼市）

- ・ 緊急溢水対策を完了し、応急対策として5月中旬までにメインポンプを復旧し、処理場内のみの沈澱処理への切り替え作業中
- ・ 名取ポンプ場、仮設ポンプにより運転中
- ・ 増田川で沈澱池を設置し、沈澱放流中
- ・ 処理場内で仮設沈澱池を設置し、沈澱放流中

②仙塩流域（多賀城市）

- ・ 応急対策として処理場内での沈澱池処理実施中。
- ・ 4月20日からメインポンプ（95m³/分）1台稼働。
- ・ 国土交通省による排水ポンプ車の支援を受けて排水中

③北上川下流東部流域（石巻市）

- ・ 緊急溢水対策を完了し、応急対策として5月中旬までに処理場内のみの沈澱処理への切り替え作業中
- ・ 処理場内放流実施中
- ・ 旧北上川へ沈澱池を通して排水中

④市町村からの要請を受け、（社）日本下水道協会策定の「下水道事業における災害支援に関するルール」に基づき、公共下水道の調査について他県から緊急調査隊を受け入れ中

⑤雨天時の流入下水水量増加など、様々な状況を勘案した応急対策を実施していく

(2)下水道復旧に関する県民への協力呼びかけ

- ・ 住民や事業者に対しては市町村からも周知徹底を依頼
- ・ 4月1日、仙塩浄化センターの被害状況、排水作業状況をマスコミに公開
- ・ 利用者に対し、水の使い回しなどによる節水を引き続き要請

10 仮設住宅等への対応

(1)仮設住宅の建設

- ・ （社）プレハブ建築協会へ仮設住宅10,000戸の建設を要請（3月14日）し、建設用地調査等を開始（3月18日）
- ・ 市町村営住宅の被災状況や応急仮設住宅の建設用地等の調査に県職員が市町を巡回（3月17日開始）
- ・ （社）プレハブ建築協会へ仮設住宅20,000戸を追加し合計30,000戸の建設を要請（4月1日）
- ・ 県内事業者を含めた国内外の住宅生産能力を最大限に活用することとし、応急仮設住宅の建設事業者公募の実施を（一般社団）すまいづくりまちづくりセンター連合会に要請（4月6日）
- ・ 第1次から第3次分13市町全て着工済み（4月15日 4,266戸）
- ・ 4月16日、第4次着工予定表を公表（10市町 2,264戸、4月20日から順次着工）
- ・ 輸入住宅資材を用いた応急仮設住宅供給事業者の提案受付について
受付期間：4月15日（金）～4月25日（月）
受付窓口：（一般社団）すまいづくりまちづくりセンター連合会
- ・ 最初の完成引渡予定は、4月28日（13市町 1,311戸）

市町村	着工済戸数			予定	合計	引渡予定 (4/28)
	第一次	第二次	第三次	第四次		
公表日	3月23日	4月1日	4月8日	4月16日		
仙台市	119	114	118	184	535	119
石巻市	137	205	362	470	1,174	241
塩竈市	60	48	0	0	108	60
気仙沼市	106	178	114	400	798	106
名取市	102	102	326	205	735	102
多賀城市	45	0	53	0	98	45
岩沼市	104	158	62	0	324	104
東松島市	112	154	165	280	711	112
亘理町	116	95	208	200	619	116
山元町	78	100	151	75	404	78
七ヶ浜町	115	0	36	100	251	115
女川町	57	0	0	100	157	57
南三陸町	56	53	257	250	616	56
計	1,207	1,207	1,852	2,264	6,530	1,311
累計	1,207	2,414	4,266	6,530		

- ・ 県内事業者を含む国内の応急仮設住宅供給事業者の提案受付について

受付期間：4月19日（火）～4月28日（木）

受付窓口：宮城県土木部住宅課

審査等：（一般社団）すまいづくりまちづくりセンター連合会

(2)公営住宅の提供

- ・ 県営住宅85戸を提供済み（3月14日 3月定期募集を停止分）
- ・ 県営住宅65戸について、空き家修繕工事の予定が立ったことから、応急仮設住宅として所在市町への追加提供を決定（4月13日 6月定期募集停止分）

11 被災住宅・宅地に関する県の支援

(1)応急危険度判定

①被災建築物応急危険度判定

- ・ 応急危険度判定は市町村の要望による個別調査に切替え、り災証明に係る市町村調査支援に重点を置き、宮城県建築士会、宮城県建築士事務所協会、日本建築家協会宮城の協力を得て実施中。また、4月7日地震を受け、再度の応急危険度判定及び津波浸水域での応急危険度判定を3市4町で4月15日～4月21日に実施（5,700棟）

市町村実施状況		実施見込 (4/21)	判定結果 (3/11~4/20)
完了 9市14町	石巻市, 塩竈市, 白石市, 名取市, 角田市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 加美町, 涌谷町, 美里町	対象棟数 約400棟 実施体制 約40名 約20班	危険 <u>4,432</u> 要注意 <u>6,219</u> 調査済 <u>30,258</u> 合計 <u>40,909</u> (4/20 15:45現在)
実施中 3市4町	仙台市, 多賀城市, 東松島市, 亶理町, 山元 町, 女川町, 南三陸町		
予定無し 1市3町1村	気仙沼市, 七ヶ宿町, 川崎町, 大衡村, 色麻町		

※「調査済」は「危険」または「要注意」に該当しないものを示す

②被災宅地危険度判定

市町村実施状況		実施見込 (4/21)	判定結果 (3/13~4/20)
完了 2市6町	角田市, 岩沼市, 川崎町, 亶理町, 松島町, 利府町, 大和町, 加美町	対象宅地数 約240宅地 実施体制 63名/日 21班/日	危険 <u>471件</u> 要注意 <u>829件</u> 調査済 <u>1,107件</u> 合計 <u>2,407件</u> (4/20 15:45現在)
実施中 1市1町	仙台市 山元町		
予定無し 7市13町1村	石巻市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 登米 市, 栗原市, 大崎市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 七ヶ 浜町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 涌谷町, 美里町, 女川町		
調整中 3市1町	塩竈市, 多賀城市, 東松島市, 南三陸町		

※被災宅地危険度判定

宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合、二次災害を軽減・防止するため、被災宅地の危険度を判定し、所有者
に対し情報提供を行うもの。

(2)住宅相談

被災者に対する住宅相談の実施について

「被災住宅相談窓口」を土木事務所・地域事務所及び建築宅地課に設置し、被災
住宅に関する県民からの相談に応じるとともに、市町村の「被災住宅相談窓口」を
支援

(3)住宅の応急修理

県の実施要領が4月1日付けで決定となったことを受け、市町村の「被災住宅相談口」
や各避難所において周知し相談に応じるなど市町村の実施を支援

12 県有建築施設への対応

県有建築物被災状況調査

調査依頼件数	調査済				未調査
		被害額算定済		算定中	
		件数	被害額 (百万円)	件数	
183	145	54	6,119	91	38

13 まちづくり復興支援

- ・被災地の無秩序な開発を防ぐための建築制限を実施（4月8日指定）
 - ① 建築基準法に基づき緊急避難的に建築を制限（最長2ヶ月5月11日まで）
（気仙沼市, 南三陸町, 女川町, 東松島市, 名取市, 石巻市（特定行政庁））
現行法の制限期間2ヶ月を更に延長できるよう法改正を要望
 - ②その後、被災市街地復興特別措置法に基づき建築を制限（最長2ヶ年）
- ・被災市町の復興まちづくり計画策定支援
甚大な津波被害を被った沿岸部市町に対し、地元の意向を踏まえ、県が主体となって復興まちづくり計画を策定し、市町村を支援

14 土木部所管の公共施設上の災害廃棄物処理について

(1) 国道・県道

道路上の災害廃棄物（瓦礫等）について、早期の復旧・復興を図る観点から交通確保のため撤去を実施中

実施路線：国道398号，（主）石巻鮎川線，（主）塩釜亘理線，
（主）相馬亘理線，（主）角田山元線，（主）気仙沼高田線，
（主）気仙沼唐桑線，（一）石巻女川線，（一）大島浪板線等の34路線

(2) 河川

今後の出水期を迎え洪水による二次災害を防止するため河川に堆積した災害廃棄物の撤去を実施中

実施河川：五間堀川，七北田川，増田川，坂元川，戸花川，東名運河，大沢川，皿貝川，八幡川，大川，鹿折川等の23河川

15 応援協力状況

(1) 災害時応援協定に基づく地震津波被害への応援協力実施中の協会

- ・3月14日付で以下の協会に依頼通知済み
 - 宮城県建設業協会
 - 宮城県測量設計業協会
 - 建設コンサルタント協会
 - 土工協東北支部
 - 埋立浚渫協会
 - 宮城県造園建設業協会
 - 宮城県宅地建物取引業協会
 - 全国特定法面協会
 - プレハブ建築協会
 - 東北地質調査業協会
 - 全日本不動産業協会
 - 住宅金融支援機構
 - 宮城県建築士会

宮城県建築士事務所協会
 日本建築家協会東北支部宮城地域会
 日本建築構造技術者協会東北支部

(2)国・他県等からの支援状況

支援項目	期間	延べ人数	機関数・自治体数
仮設住宅支援	3月16日から	396	7
災害復旧・復興先遣調査	3月18日から4月5日まで	51	4
災害復旧支援	4月11日から4月28日まで	307	4
下水道災害調査	3月18日から	2,527	106
復興に関する情報提供	3月28日・4月14日	6	2

・物資の支援

関西広域連合(兵庫県, 鳥取県, 徳島県)から大型土のう約44,000袋提供
コマツ建機販売(株)東北カンパニーから建設機械の無償貸与の協力申入れ
 があり, 自衛隊の捜索作業に使用する重機14台(油圧ショベル0.5m³を8台,
 ミニ油圧ショベル0.11m³を6台)を4月20日に現地(石巻、気仙沼方面)に配置

16 その他

- ・津波被害による失職者等の積極的な雇用について, 建設業協会等9団体に要請
- ・平成23年東北地方太平洋沖地震による災害復旧工事等における暴力団の排除について, 建設業協会等9団体及び市町村長に対し要請
- ・平成23年東北地方太平洋沖地震で被災された皆様への, 使用料・手数料等の減免措置について(4月1日)土木部ホームページに掲載
- ・みやぎ復興だよりの発行について(別紙資料P15~21)

道路や河川の復旧状況や、仮設住宅の建設状況を避難所等にいる方にもお知らせするため、「みやぎ復興だより」を発行

県内を4ブロックに分けた地域版(①気仙沼市・南三陸町版 ②石巻市・東松島市・女川町版 ③塩竈市～岩沼市までの沿岸市町版 ④亘理町・山元町版)と港湾版、空港版を作成し、平成23年4月下旬から随時配布及びホームページに掲載予定

平成23年（2011）東日本大震災
震災後、県内で生産された完成自動車の積み出しについて

4月18日に生産が再開されたセントラル自動車（株）宮城工場で製造された完成自動車が、地震発生後初めて仙台港区から名古屋港に向けて出荷されます。

完成自動車の生産体制と物流ルートが結ばれることで、東北地方の自動車産業の本格的な回復が期待されます。

なお、震災後、雷神ふ頭岸壁が供用されるのは、今回が初めてです。

1 入港船舶

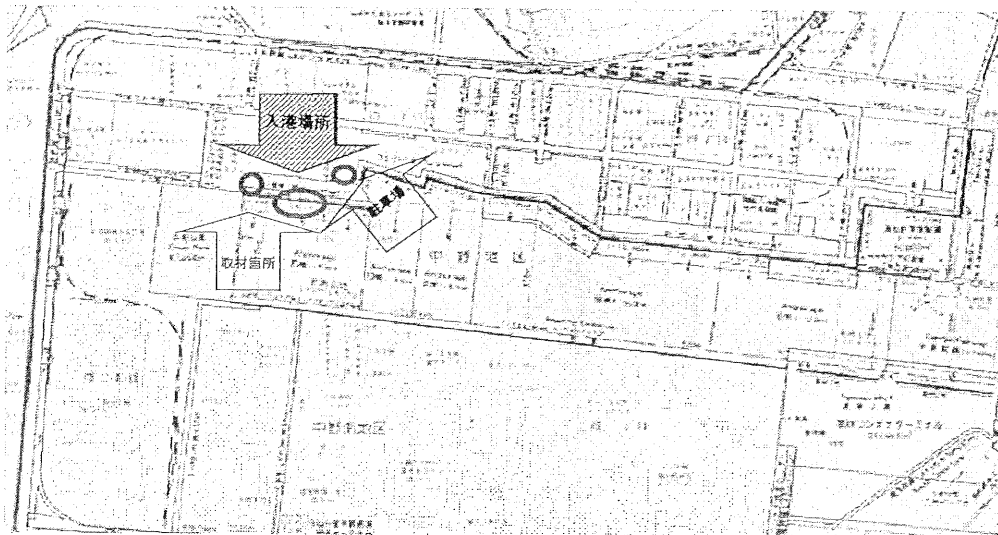
- 輸送船社：（株）フジトランスコーポレーション
- 名称：「いずみ丸」
- 船長：128.9m
- 総トン数：4,439トン
- 貨物積載能力：乗用車 750台

2 仙台塩釜港からの積み出し貨物（現時点での情報）

- 完成自動車（震災後生産） 約230台
（トヨタ車（セントラル自動車（株）宮城工場他））

3 入港日時・岸壁

- 日時：平成23年4月21日（木）正午入港
午後1時から積み出し、午後4時出港予定
※日時は変更になる場合があります。
- 岸壁：仙台塩釜港（仙台港区）雷神2号岸壁



4 その他

- 取材される方は、港湾荷役作業に支障が生じないように、午後0時30分から午後1時までの間に、現地誘導に従い、上記の案内図の駐車場に車を駐車の上、取材箇所にお集まりいただきますよう、ご協力をお願いします。

■復旧・再生・発展 ～輝く宮城の未来に向けて～

宮城県では、この度の東日本大震災からの復旧、再生、そして発展に向け、鋭意取り組んでおり、宮城県震災復興基本方針（素案）」が出され、復興計画の策定に向け検討がはじまるなど、将来に向けたまちづくりの具体像が見え始めてきたところです。

■住宅関連情報

仮設住宅着工へ

市町村名	住宅団地名称	建設場所	着工済み戸数	追加戸数(見込み)	合計	着工(予定)年月日
気仙沼市	① 気仙沼公園	気仙沼市笹が陣	106		106	平成23年3月28日
	② 気仙沼中学校グラウンド	気仙沼市笹が陣	85		85	平成23年4月8日
	③ 小泉中学校グラウンド	気仙沼市本吉町平貝	93		93	平成23年4月8日
	④ 旧唐桑小学校跡地	気仙沼市唐桑町宿浦	84		84	平成23年4月13日
	⑤ 小原木小学校グラウンド	気仙沼市唐桑町岩井沢	30		30	平成23年4月13日
	⑥ 鹿折中学校グラウンド	気仙沼市大峠山		100	100	平成23年4月20日
	⑦ 水梨コミュニティセンター	気仙沼市赤岩迎前田		80	80	平成23年4月20日
	⑧ 階上中学校グラウンド	気仙沼市字長磯中原		70	70	平成23年4月20日
	⑨ 面瀬中学校グラウンド	気仙沼市字岩月寺沢		100	100	平成23年4月20日
	⑩ 大谷中学校グラウンド	気仙沼市本吉町三島		50	50	平成23年4月20日
合計			398	400	798	

募集などの問い合わせ先：気仙沼市社会福祉事務所 電話0226-22-6600(内線29-3, 294)

南三陸町	① 津山町横山住宅	登米市津山町横山字本町	59		59	平成23年3月30日
	② 志津川自然の家	南三陸町志津川戸倉字坂本	81		81	平成23年4月8日
	③ 吉野沢住宅	南三陸町歌津字吉野沢	64		64	平成23年4月13日
	④ 志津川小学校グラウンド	南三陸町志津川字城場	60		60	平成23年4月13日
	⑤ 志津川中学校グラウンド	南三陸町志津川字助作	102		102	平成23年4月13日
	⑥ 志津川高校グラウンド	南三陸町志津川字廻館		50	50	平成23年4月20日
	⑦ 平成の森	南三陸町歌津折沢		200	200	平成23年4月21日
合計			366	250	616	

募集などの問い合わせ先：南三陸町建設課 電話0226-46-1377

※1 住戸タイプ：A(1DK、6坪)、B(2DK、9坪)、C(3K、12坪)

※2 住戸仕様：居室、台所、便所、風呂、照明器具、エアコン、カーテン、ガスコンロ

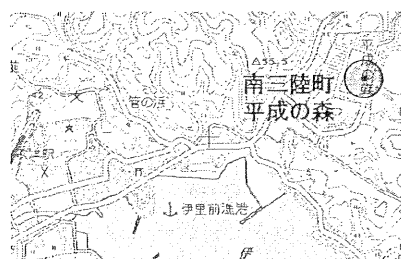
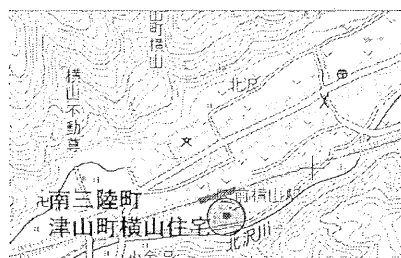
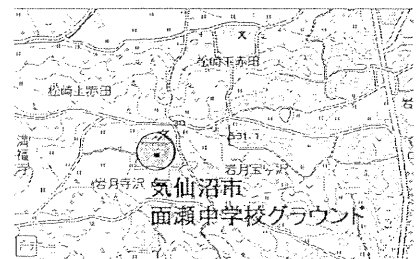
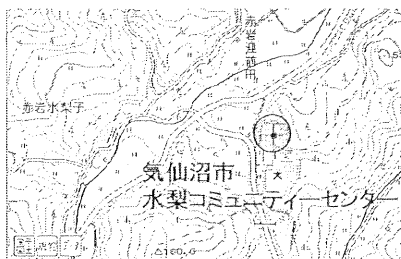
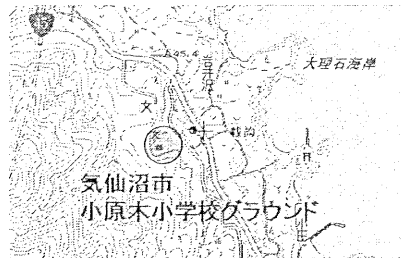
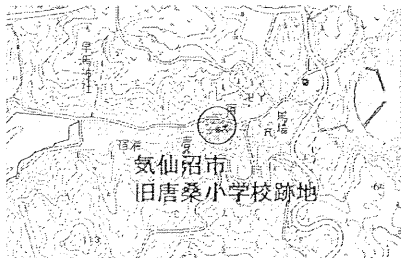
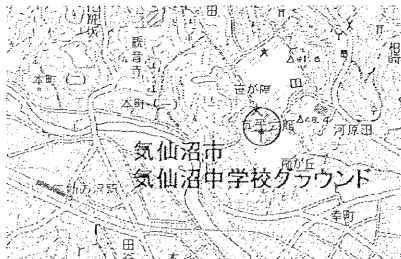
※3 完成には、着工から概ね1ヶ月程度必要です。各団地毎に準備が整い次第、順次着工する予定です。

建設に関する問い合わせ先：宮城県土木部住宅課 電話022-211-3256

みやぎ復興だより

気仙沼市・南三陸町 版
創刊号(2/4)

平成23年 4月21日 宮城県土木部発行



地図出典: 電子国土 <http://www.esri.jp/>

■住宅関連情報

住宅の応急修理について

・東日本大震災により全壊、大規模半壊又は半壊した住宅を、市町村が工事業者に依頼して応急修理します。
・応急修理の対象となる箇所は、日常生活に必要な欠くことのできない部分でより緊急を要する箇所になります。

＜対象世帯＞ 以下の全ての要件を満たす世帯が対象となります。

- ① 大規模半壊又は半壊の被害を受けたこと（市町村が発行するり災証明書が必要となります。）
なお、全壊の場合でも、応急修理することにより居住が可能となる場合は対象となります。
- ② 応急修理することにより、避難所等での避難を要しなくなると見込まれること。
- ③ 応急仮設住宅（民間賃貸住宅を含む。）を利用しないこと。

＜所得制限等＞

・半壊の住家被害を受けた世帯については、所得制限等がありますので、詳細は各市町村にお問い合わせください。

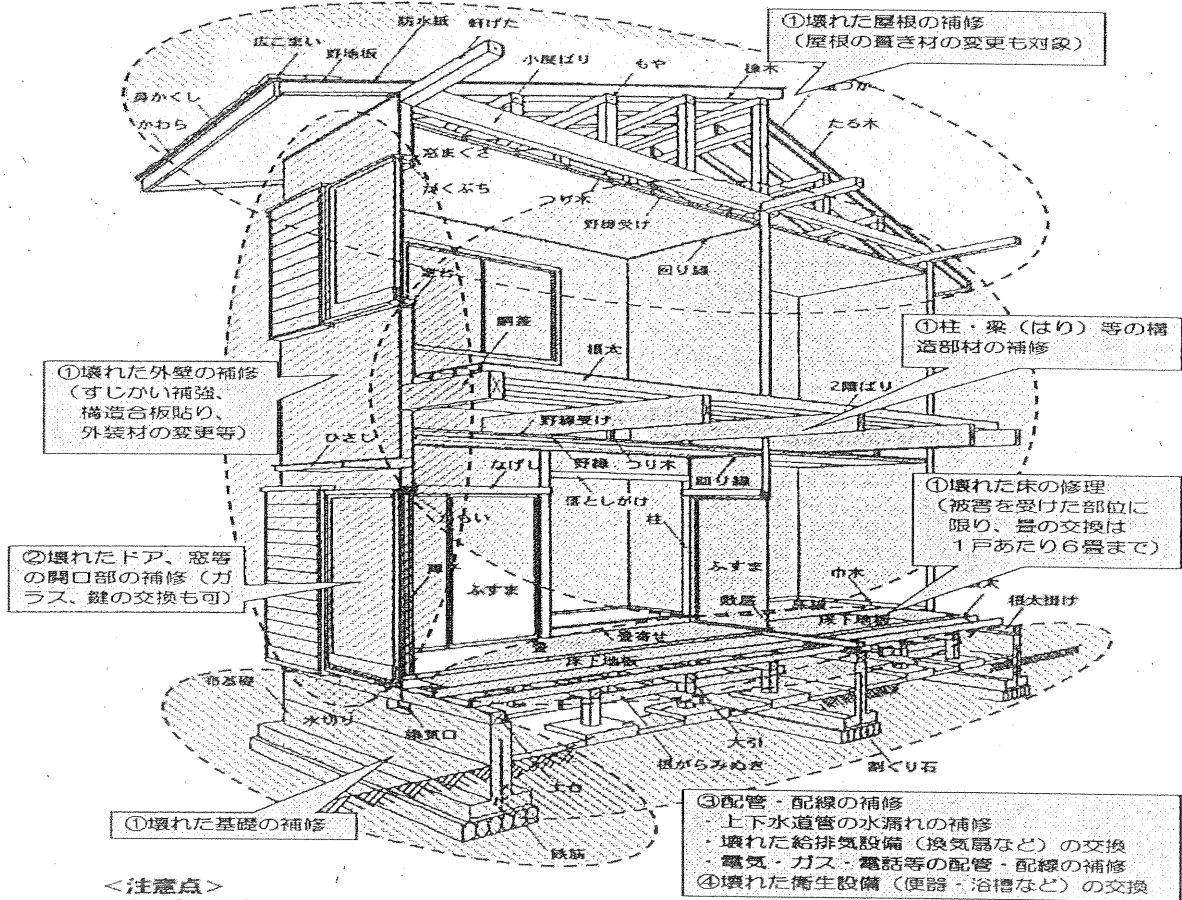
＜応急修理の限度額＞

一世帯当たりの限度額は52万円です。

＜募集などのお問い合わせ先＞

宮城県 土木部建築安全推進室 022-211-3281
気仙沼市 都市計画課建築住宅係 0226-22-3452
南三陸町 建設課

住宅の応急修理対象範囲
(東日本大震災により被災した部位に限ります)



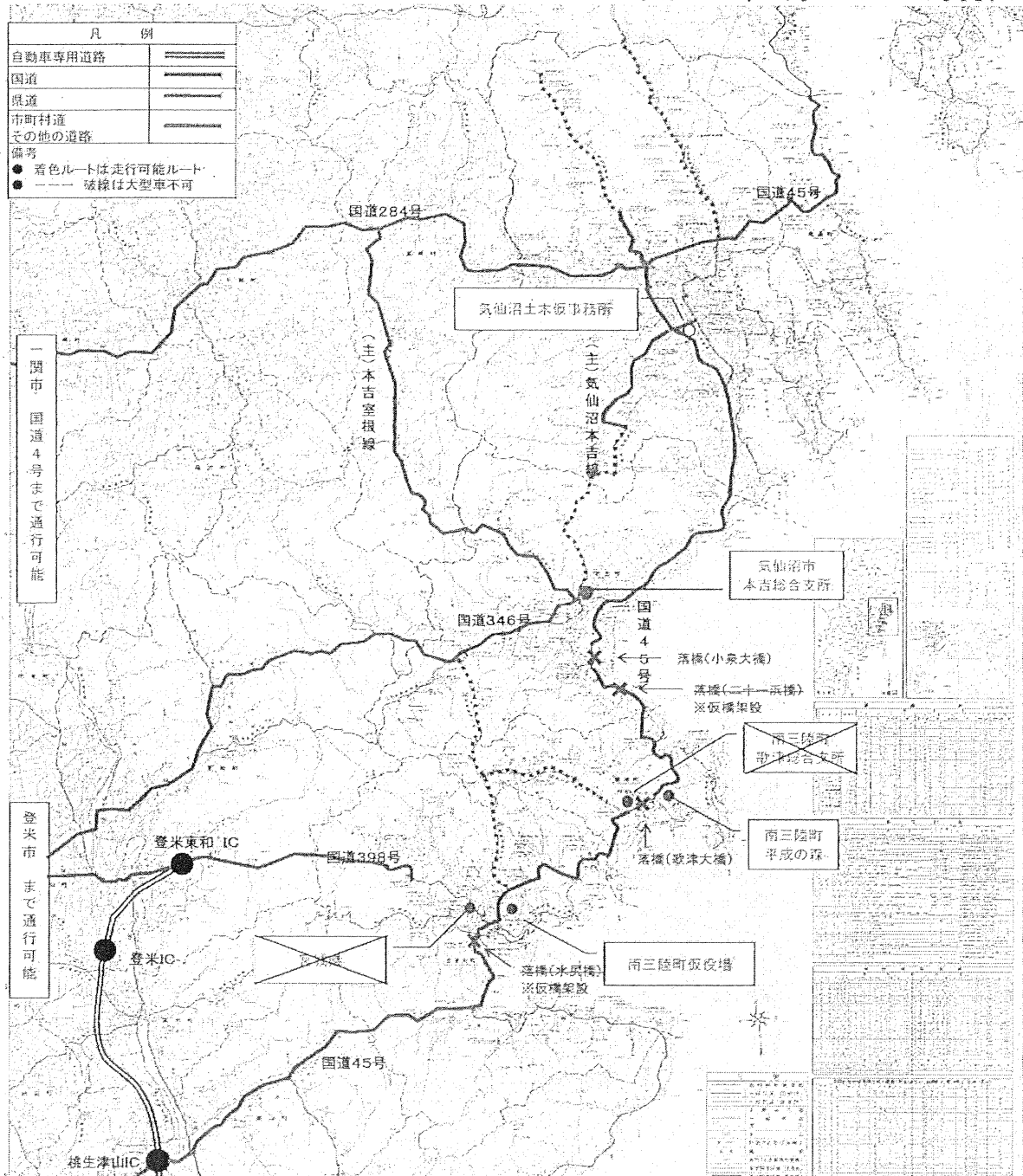
■ 道路関連情報

通行止めの解除に向けて

- ・これまで、全規制箇所10箇所のうち3箇所の交通を確保しましたが、未だ7箇所が全面通行止めとなっています。(平成23年4月14日現在、宮城県管理道路)
- ・今後も、早期の通行確保に向けて復旧工事を進めます。

通行可能ルート

平成23年4月12日12時現在



問い合わせ先 宮城県気仙沼土木事務所道路管理班 TEL 0226-24-2542



仙台塩釜港復興だより 創刊号

一港湾は人の心も結んでいきます

宮城県土木部港湾課



●復興会議で挨拶する窪田仙台商工会議所会頭

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、被災されました皆様に対して心よりお見舞い申し上げます。

県では、震災直後から、国土交通省、海上保安庁、自衛隊等の関係機関の協力を得ながら、仙台塩釜港、石巻港などの航路、臨港道路等の応急復旧に努めてまいりました。

その結果、3月17日の仙台塩釜港仙台区高松埠頭への緊急物資輸送船の入港を皮切りに、油輪送船(塩釜港区)、太平洋フェリーなどが入港しております。

4月1日からは一般貨物船の入港も可能となり、自動車運搬船、仙台～名古屋～苫小牧の定期フェリーが再開されるなど、物流機能が大きく改善されております。

今後の復興に向けて、県では、仙台塩釜港をご利用いただく企業の皆様の復興が、真の復興であることから、県の取組方針や進捗状況をお知らせし、荷主企業様、物流業者様などのご協力を頂きながら港湾の復興に取り組みたいと考え、今般『仙台塩釜港復興だより』を発刊しました。

◆仙台塩釜港復興会議 開催

仙台塩釜港の早期復興に向けて4月2日(土)、仙台商工会議所において『仙台塩釜港復興会議』(主催:宮城県・仙台商工会議所)を開催し、仙台商工会議所・仙台商工会議所・仙台商工会議所・仙台商工会議所を閉じ、仙台塩釜港の早期復興に向けて決議しました。

●中野3号に入港した自動車運搬船 4月8日

◆仙台塩釜港の復旧方針

仙台商工会議所・仙台商工会議所・仙台商工会議所の復旧方針は次のページをご覧ください。

◆関係機関事務所(港湾課調べ)

●県石巻港湾事務所
住所: 986-0861 石巻市蛇田幸新2丁目5番地2
県東部下水道事務所

TEL 0225-23-7381

FAX 0225-23-7385

●横浜税関仙台塩釜税関支署

住所: 985-0011塩釜市真山通3-4-1

塩釜港合同庁舎内

TEL 022-362-5271

FAX 022-362-5371

●動物検疫所仙台塩釜出張所

住所: 横浜税関仙台塩釜税関支署に同じ

TEL 022-362-5371

FAX 022-365-9383

●仙台入国管理局仙台空港出張所

住所: 980-0843 仙台市宮城野区五輪1-3-20

仙台商工会議所合同庁舎内

TEL 022-256-6076

FAX 022-298-9102

●(財)宮城県フェリー埠頭公社

住所: 仙台塩釜港事務所に同じ

TEL 022-297-4111

FAX 022-246-1516

●仙台臨海鉄道(株)

住所: 仙台市宮城野区宮城野3-2-1

株式会社ジェイアール貨物内

TEL 022-243-1830

◆お知らせ

港湾課では港湾の復旧状況を県庁ホームページでお知らせしています。HPのアドレスはこちら → <http://www.pref.miyagi.jp/kouwan>

◆編集事務局

●宮城県土木部港湾課

TEL 022-211-3214

FAX 022-211-3296

E-MAIL: kowanp@pref.miyagi.jp

◆ニュー「いしかり」4月13日就航

3月13日に就航を予定していた太平洋フェリー(株)のニュー「いしかり」が、名古屋～仙台～苫小牧の定期航路に4月13日就航しました。

入港船舶

○船名: 新「いしかり」

○船長: 199.9m

○総トン数: 15,762トン

○積載能力: 旅客777名、乗用車100台

◆大島国土交通大臣へ要望書提出

4月16日、大島国土交通大臣が東日本大震災の現地視察を行いました。県庁では、村井知事が大島大臣に要望書を手渡し、港湾に対する国の支援について要望しました。



●4月16日大島国土交通大臣へ要望書提出

◆仙台塩釜港事務所移転のお知らせ

東日本大震災により県仙台塩釜港事務所が被災し、県仙台土木事務所に事務所機能を移転しています。

当番、ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

住所: 983-0836仙台市宮城野区幸町4丁目1-2

TEL: 022-297-4111

Fax: 022-296-1516



復興へ頑張ろう! 仙台空港復興だより

～仙台空港・アクセス鉄道などの復旧情報をお知らせします～

平成23年4月20日発行（第1号）

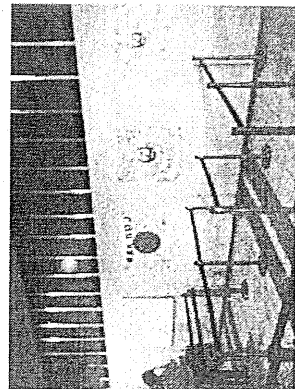
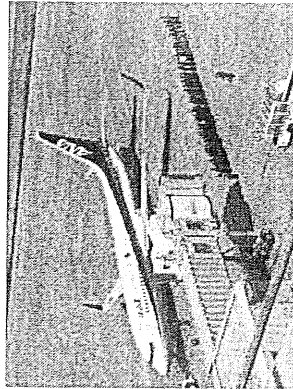
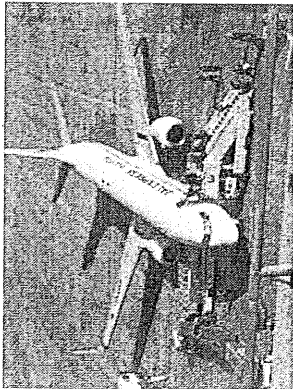
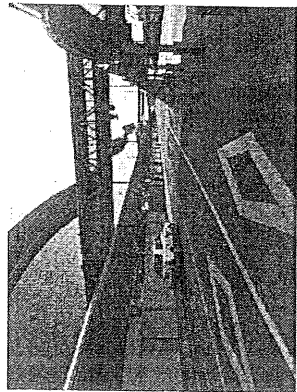
多数の尊い命とかけがえない多くのものを奪い去った東日本大震災から1か月が経過しました。改めまして亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

さて、仙台空港や仙台空港アクセス鉄道、その周辺地域は、この東日本大震災により大きな被害を受けました。しかし、自衛隊や米軍をはじめ、空港の関係者による懸命の復旧作業により、仙台空港は平成23年4月13日からターミナルビルを暫定供用し、民間機の運航が一部再開されました。暫定供用のため利用者の皆様には引き続きご不便をお掛けいたしますが、ぜひ仙台空港をご利用くださいますようお願い申し上げます。

アクセス鉄道も、ターミナルビルの完全復旧に遅れることなく運行できるよう全力で復旧に取り組んでおります。復旧までの間は、ご不便をお掛けいたしますが、JR各駅と仙台空港間を代行バスで対応してまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

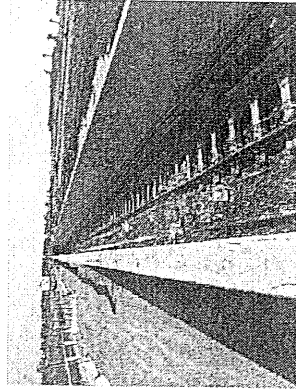
■ 仙台空港において民間機の運航が一部再開

平成23年4月13日から、仙台と羽田、伊丹間で1日6往復で再開されました。ターミナルビルは震災以来、約1か月ぶりに多くのお客様やスタッフで賑わい、出発・到着のロビーには被災地の方々へのたくさんの励ましのメッセージが飾られています。



■ アクセス鉄道は本格復旧工事に着手

アクセス鉄道は、被災直後から二次災害防止のための防音壁落下防止や空港トンネル内の排水作業などの応急工事に取り組んできました。現在は、土木、建築や電気設備などの本格復旧工事に着手するなど、一日でも早い運行再開に向け、鉄道会社職員が一丸となって取り組んでおります。



空港トンネル入口付近（森田園駅前）左側：応急復旧前（3月12日撮影）、右側：応急復旧後（4月13日撮影）

問い合わせ先 宮城県土木部空港臨空地域課

・空港について

電話 022-211-3228

・空港アクセス鉄道について

電話 022-211-3227

以下 余白

(凡 例)

陸 : 宮城県内での実績
海・空 : ALL JAPANの実績

23. 4. 21 0600現在
自衛隊

平成23年東日本大震災災害派遣実績

前回からの変化

第60回災害対策本部会議 [23.4.20 1000]		陸	+	一名
		海	+	一名
		空	+	一名
人命救出		陸		10,833名
		海		896名
		空		3,471名
生活支援		陸		食料 : 4,202,000食 水 : 12,517t 燃料 : 781KL 入浴 : 192,794名
		海		食料 : 128,616食 水 : 138.7t 入浴 : 8,782名 燃料 : 199.5KL
		空		総運搬量 : 2504.4t 燃料 : 205KL
御遺体収容		陸		5,100体
		海		324体
		空		18体



【陸上自衛隊】

食料 : + 43,100食
(炊き出し29,900食含む)
水 : + 95t
燃料 : + 1.7KL
入浴 : + 6,656名

【海上自衛隊】

水 : + -t
入浴 : + 176名
燃料 : + -t

【航空自衛隊】

総運搬量 : + 5t
燃料 : + -t

第61回災害対策本部会議 [23.4.21 1000]		陸		10,833名
		海		896名
		空		3,471名
人命救出		陸		食料 : 4,245,100食 水 : 12,612t 燃料 : 782.7KL 入浴 : 199,450名
		海		食料 : 128,616食 水 : 138.7t 入浴 : 8,958名 燃料 : 199.5KL
		空		総運搬量 : 2509.4t 燃料 : 205KL
御遺体収容		陸		5,130体
		海		325体
		空		18体

陸	+	30体
海	+	1体
空	+	1体

ご遺体の検視作業の現状

警察本部

遺体安置（収容）状況（4月20日午後8時現在）

1 総 数 8,539体（累計）

2 20日の収容数 36体

No.	地 域	安置（収容）場所	安置（収容）数	
			20日	現収容数
1	仙台・塩釜周辺	セキスイハイムスーパーアリーナ(グランディ21内)	3	58
2	亘理・山元周辺	旧角田女子高等学校	1	57
3	名取・岩沼周辺	旧仙台空港ボウル	3	18
4		岩沼市民体育センター	0	8
5	石巻・東松島周辺	旧石巻青果花き地方卸売市場	6	110
6		東松島小野地区体育館	7	64
7		石巻市河北飯野体育研修センター	2	26
8	女川周辺	女川町民多目的運動場(女川運動公園内)	2	46
9	気仙沼周辺	すぱーく気仙沼	8	84
10	南三陸周辺	スポーツ交流館ベイスポートアリーナ(南三陸町)	4	34
合 計			36	505

次回は、明日（4月21日）16時現在の状況を取りまとめ、お知らせさせていただきます。

お知らせ

平成23年4月20日
東北電力(株)広報・地域交流部
TEL(代表)022(225)2111

地震発生による停電等の影響について（4月20日16時現在）

3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、当社管内の広い地域において停電が発生し、4月20日16時現在、岩手県、宮城県、福島県の一部地域で145,700戸（津波等の影響で当社設備、公共的なインフラ、お客さま家屋等が流失した地域のお客さまを含みます）が停電しております。

なお、昨日（19日）16時現在の停電戸数の内訳および復旧見通しにつきましては別紙のとおりですが、③「お客さま家屋、公共的インフラは健全なものの、当社設備が水没・損傷等により復旧に一定期間を要する地域」が0戸となっております。

また、④に記載のとおり、当社設備の復旧は終了したものの、お客さま立会いのもとで屋内設備の健全性を確認しながら送電する必要があるものが14,187戸となっております。これらにつきましては、当社から各戸に不在連絡票を配付し、お客さまからのご連絡をお待ちしている状況にあり、送電を留保しております。

なお、①「津波等で当社設備、公共的なインフラ、お客さま家屋等が流失してしまった地域」が84,755戸、②「今後の瓦礫撤去や立入制限解除等により、復旧作業に着手可能となる地域」が47,896戸となっており、これらの地域につきましては、今後とも現地での調査を進め、送電が可能なお客さまに対しては、順次電気をお送りしてまいります。

（4月19日 16時現在報からの変更点は下線部です）

1. 当社管内各県の状況（20日 16時現在）

	現在停電戸数（戸）	備考
岩手県	<u>27,775</u>	
宮城県	(約6%) <u>82,735</u>	
福島県	<u>35,190</u>	4月11日に発生した余震の影響による停電（2戸）を含みます。
合計	<u>145,700</u>	

（上記停電戸数については、今後の調査により変動する可能性があります）

2. 当社発電所・設備の被害状況等

(1) 原子力発電所

当社原子力発電所の状況につきましては、別途お知らせしております。

(2) その他の設備

<火力発電所>

- ・八戸火力発電所 3号機 : 運転中
- ・能代火力発電所 1、2号機 : 運転中
- ・秋田火力発電所 2～4号機 : 運転中
- ・仙台火力発電所 4号機 : 停止中
- ・新仙台火力発電所 1、2号機 : 停止中
- ・原町火力発電所 1、2号機 : 停止中

<水力発電設備>

[3月11日の地震による被害]

設備被害 (11カ所 [うち仮復旧または本復旧完了5カ所])

建物内落石、土砂流入2カ所 他

[4月7日の地震による被害]

設備被害 (2カ所 [うち仮復旧または本復旧完了0カ所])

導水路漏水 他

[4月11日および12日の地震による被害]

設備被害 (6カ所 [うち仮復旧または本復旧完了4カ所])

導水路損壊、揚水用空気配管損傷 他

<変電設備>

[3月11日の地震による被害]

設備被害 (57カ所 [うち仮復旧または本復旧完了39カ所])

変圧器損傷69台、遮断器損傷197台、断路器損傷178台 他

[4月7日の地震による被害]

設備被害 (19カ所 [うち仮復旧または本復旧完了14カ所])

変圧器損傷14台、断路器損傷15台 他

[4月11日および12日の地震による被害]

設備被害 (3カ所 [うち仮復旧または本復旧完了2カ所])

変圧器損傷1台、断路器損傷2台 他

<送電設備>

[3月11日の地震による被害]

設備被害 (105線路 [うち仮復旧または本復旧完了77線路])

他軽微な被害178線路

鉄塔損壊・折損・傾斜42基、電線断線・がいし折損22カ所、

地中ケーブル損傷14カ所、地すべり14カ所 他

[4月7日の地震による被害]

設備被害（12線路 [うち仮復旧または本復旧完了12線路]）
がいし折損5カ所、地すべり3カ所 他

[4月11日および12日の地震による被害]

設備被害（14線路 [うち仮復旧または本復旧完了14線路]）
がいし折損5カ所、ケーブル損傷1カ所、地すべり3カ所 他

<配電設備>

[3月11日の地震による被害]

支持物折損・傾斜等	<u>22,691基</u>	
電線混断線	<u>23,000条間</u>	
変圧器・開閉器損傷等	<u>6,959カ所</u>	他

[4月7日の地震による被害]

支持物折損・傾斜等	<u>1,696基</u>	
電線混断線	<u>6,687条間</u>	
変圧器・開閉器損傷等	<u>1,595カ所</u>	他

[4月11日および12日の地震による被害]

支持物折損・傾斜等	<u>482基</u>	
電線混断線	<u>966条間</u>	
変圧器・開閉器損傷等	<u>109カ所</u>	他

以上

※報道に際してのお願い

感電事故および漏電火災などの二次災害防止の観点から、報道の際に以下の点について、注意をお呼びかけいただきますようお願いいたします。

- ・感電の危険があるため、くれぐれも切れた電線には近づいたり、触れたりしないでください。
- ・漏電による火災防止のため、自宅を離れる際には、分電盤のブレーカーを全て下げて外出してください。また、電気給湯器や蓄熱式電気暖房器が転倒した場合は、触らないで専用ブレーカーを下げてください。
- ・外出から戻られた際には、家屋の状況を確認したうえで、コンセントを全て抜いていただいてからブレーカーを順次上げてください。その後 順次、必要な機器のコンセントを入れてご使用ください。
- ・停電に関するお問い合わせは、東北電力コールセンター（0120-175-366）までご連絡をお願いいたします。

東日本大震災による停電の状況と今後の復旧見通しについて

(4月19日16時現在の停止状況に基づく見通し)

支店	営業所	4/19 16時現在 停止戸数 ①+②+③+④	①津波等で公共的なイン フラ、お客さま家屋等 が流出してしまった地 域(※1)	②今後の互換撤去や立入 制限解除等により、復 旧作業に着手可能なと なる地域(※2)	③お客さま家屋、公共的インフラは健全なもの、当社設備等が水没・損傷等により復旧に一定期間を要する地域 (津波等で設備の被害が大きい地区については、設備の改修後、1軒ずつお客さまの屋内配線の安全を確保する 必要があるため、お客さまが不在の場合などは送電が遅れる場合があります。その場合は④に移行します。)	④当社設備は復旧したが、不在 等により屋内配線の安全性が 確保できず、送電を留保して いるお客さま
岩手	久慈	559	559	0	0	0
	宮古	8,890	8,890	0	0	0
	釜石	12,351	12,339	12	0	0
	大船渡	6,093	4,912	1,181	0	0
	小計	27,893	26,700	1,193	0	0
宮城	気仙沼	22,358	15,361	4,326	0	2,671
	石巻	42,318	23,850	9,379	0	9,089
	塩釜	5,989	3,407	928	0	1,654
	仙台南	2,065	1,770	43	0	252
	岩沼	10,759	10,007	231	0	521
小計	83,489	54,395	14,907	0	14,187	
福島	相双	33,990	2,221	31,769	0	0
	いわき	1,466	1,439	27	0	0
	小計	35,456	3,660	31,796	0	0
全店計	146,838	84,755	47,896	0	14,187	

※1. 立入り困難であり現地確認が出来ない箇所が多いため、航空写真等から推定した値
 ※2. 行政等により民間人の立入りが禁止もしくは制限されている地域および互換、漂流物、浸水により現場立入りが困難な地域のお客さま
 ※3. 4月11日に発生した余震による停電戸数(土砂崩れにより復旧作業に着手できない2戸)を含む

東日本大震災に伴う公立学校等の被害状況等について(調査継続中)

宮城県教育委員会
平成23年4月21日(木)9時現在

事務所	市町村	学校数 (公立幼稚園・学校)	人的被害等(人)				施設被害等 (校数)	その他 避難先となった している学校数
			死者 <small>園児・児童・生徒</small>	不明(確認中含む) <small>園児・児童・生徒</small>	教職員	負傷者 <small>園児・児童・生徒</small>		
北管内	大崎市	61				1	17	
	加美町	17					13	
	色麻町	5				1	4	
	涌谷町	12					8	
	美里町	14					13	
	計	109				2	55	
栗原管内	栗原市	64				2	44	
東管内	石巻市	71	135	11	60	1	56	40
	東松島市	16	25		8		14	2
	女川町	5			4		5	2
	計	92	160	11	72	1	75	44
登米管内	登米市	48					48	1
南三陸管内	気仙沼市	40	6		7	2	38	15
	南三陸町	8	2	2	1		8	4
	計	48	8	2	8	2	46	19
合計		882	271	15	104	3	697	93

【施設被害額(調査継続中)】

県立学校計: 91校 26,491,891 (千円)
 市町村立学校計: 606校 47,343,946 (千円)
 社会教育施設計: 540施設 25,040,396 (千円)
 文化財計: 238件 (調査中)

合計: 98,876,233 (千円)
(市町村立学校計には、44カ所の給食センターの被害額を含む)

事務所	市町村	学校数 (公立幼稚園・学校)	人的被害等(人)				施設被害等 (校数)	その他 避難先となった している学校数	
			死者 <small>園児・児童・生徒</small>	不明(確認中含む) <small>園児・児童・生徒</small>	教職員	負傷者 <small>園児・児童・生徒</small>			
大河原管内	県立学校	97	63	1	21	1	91	10	
	仙台市	201	6			9	164	3	
	白石市	24					16		
	角田市	14					12		
	蔵王町	13					11		
	七ヶ宿町	3					2		
	大河原町	5					5		
	村田町	9					8		
	柴田町	10					9		
	川崎町	12					3		
	丸森町	13					1		
	計	103					67		
	仙管内	塩竈市	12	1				11	1
		名取市	20	20	1	3		17	8
亶理町		10	2				10	4	
山元町		7	7				7	3	
岩沼市		8	3				8		
松島町		7					4		
多賀城市		10					10		
七ヶ浜町		5	1				5		
利府町		9					9		
大和町		9					3		
大郷町		6					6		
富谷町		14					14		
大衡村		3					3		
計		120	34	1	3		107	16	

東日本大震災に係る企業局所管施設等の状況 (平成23年4月21日8:30現在)

1 被害状況報告

(1) 大崎広域水道事務所関係

- ①大崎広域水道は、4月12日全て復旧完了
(広域水道37箇所での被害を確認し、32箇所復旧済み(5箇所は用水供給に支障なし))
- ②仙台北部工業用水道は、4月1日全て復旧完了
(工業用水道7箇所での被害を確認し、復旧済み。4月7日の地震では被害無し)

区分	件数	概算被害額(千円)
水道用水供給事業	37	533,432
工業用水道事業	7	72,278

(2) 仙南・仙塩広域水道事務所関係

- ①仙南・仙塩広域水道は、4月16日全て復旧完了
(広域水道15箇所での被害を確認し、14箇所復旧済み(1箇所は用水供給に支障なし))

区分	件数	概算被害額(千円)
水道用水供給事業	15	505,946

(3) 工業用水道事務所関係

- ①工業用水道109箇所での被害を確認し、100所復旧済み
[対応状況] 仙台卸商団地及び泉パークタウン・大和リサーチパークエリア事業所への配水停止
仙台卸商団地エリア等の漏水により、名取川から取水し、熊野堂取水場から配水するルートへ切替
- 仙台卸商団地・名取エリア 被害箇所46箇所中41箇所復旧済み
 - 仙台港エリア 被害箇所29箇所中26箇所復旧済み
 - 泉パークタウン・大和リサーチパークエリア 被害箇所22箇所中22箇所復旧済み
 - 多賀城・七ヶ浜・塩釜港区エリア 被害箇所12箇所中11箇所復旧済み

区分	件数	概算被害額(千円)
工業用水道事業	109	515,108

(4) アクセル等関係

- 応急危険度判定を実施し、構造体に問題ないことを確認(3月17日 14:30)
車両等漂着物の撤去作業に着手(3月19日 8:00)
車両等漂着物を駐車場北東の一角に集積済み(3月20日 17:00)
応急工事に着手(仮囲い作業)(3月22日 9:00)
災害による開口部の閉鎖、駐車場の清掃完了(3月24日 16:40)
応急工事(仮囲い作業)完了(3月29日 16:30)
4月7日の地震の影響について施行業者による目視点検実施。構造体には問題なし(4月8日 13:40)
応急復旧工事着工(4月15日 8:00)

区分	件数	概算被害額(千円)
地域整備事業	4	902,799

※アクセルの(株) 仙台港貿易促進センター持分の被害額を含む。

企業局所管施設等の被害状況(平成23年4月21日 8:30現在)

地震種別	事務所名等		件数	概算被害額(千円)	備考
3月11日 東日本 大震災	上	大崎広域水道事務所関係	37	533,432	
	水	仙南・仙塩広域水道事務所関係	15	505,946	
	上水計		52	1,039,378	
	工	大崎広域水道事務所関係	7	72,278	
	水	工業用水道事務所関係	109	515,108	
	工水計		116	587,386	
	地域整備事業関係		4	902,799	
	合計		172	2,529,563	

※ 地域整備事業関係には株式会社仙台港貿易促進センターの持分に係る被害額を含む。

工業用水道復旧状況

H23.4.21 8:30現在

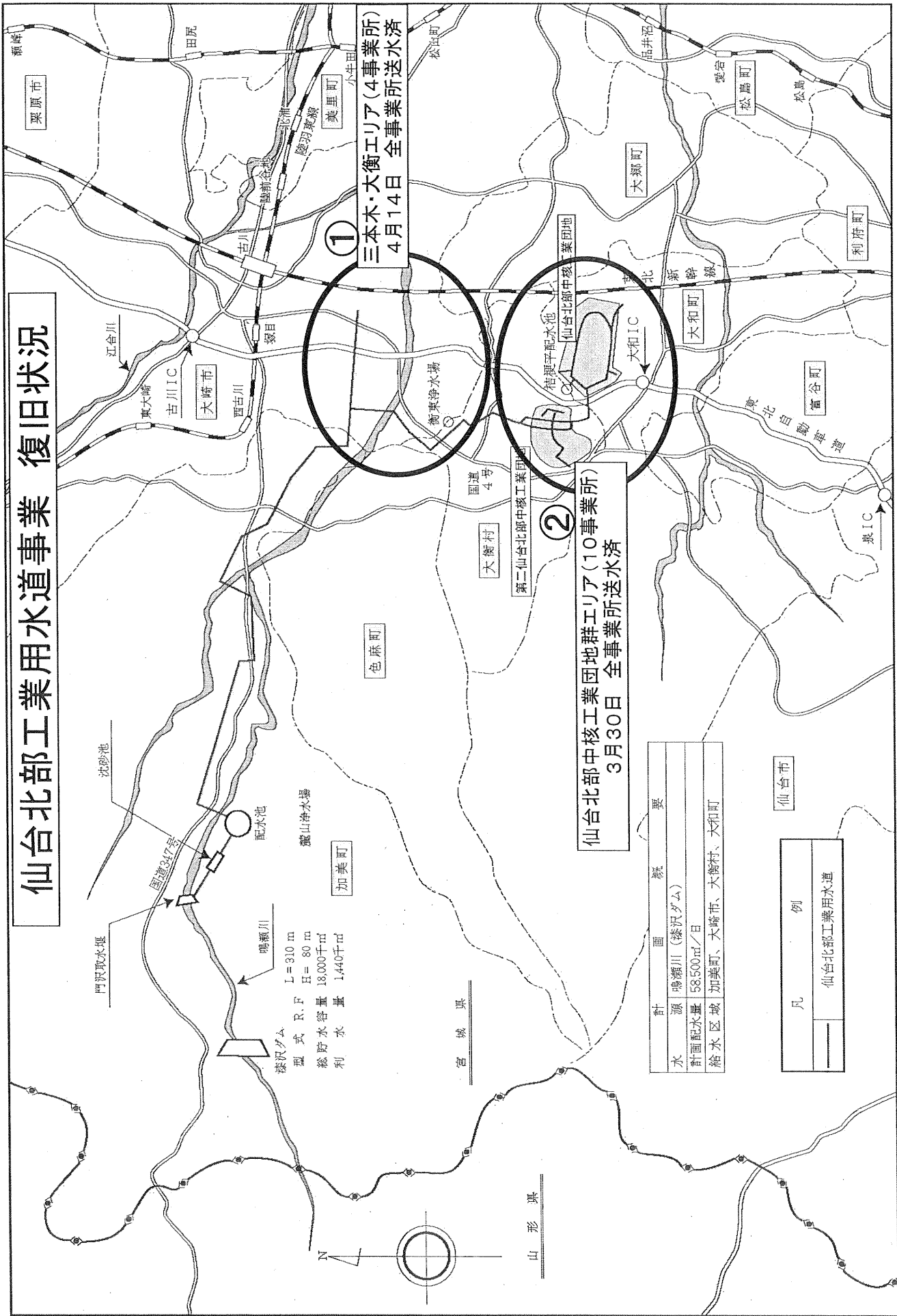
No.	エリア	供給事業所数	送水可能事業所数	送水開始事業所数	備考
1	三本木・大衡	4	4	4	4/1復旧済
2	仙台北部中核工業団地群	10	10	10	3/30復旧済
3	仙台卸商団地・名取	13	13	11	4/18復旧済
4	泉パークタウン・大和リサーチパーク	14	14	14	4/20復旧済
5	仙台港	17	17	10	4/18復旧済
6	多賀城・七ヶ浜・塩釜港区	15	14	6	
	計	73	72	55	

※ 「供給事業所数」は、契約口数である(契約企業数67社、事業所数73事業所)。

※ 「送水可能事業所数」は、工業用水道浄水場等から、各契約企業の事務所へ送水が可能となった事業所数である。

※ 「送水開始事業所数」は、工業用水道浄水場等から、各契約企業の事業所へ送水を開始した事業所数である。

仙台北部工業用水道事業 復旧状況



①
三本木・大衡エリア(4事業所)
4月14日 全事業所送水済

②
仙台北部中核工業団地群エリア(10事業所)
3月30日 全事業所送水済

漆沢ダム
型式 R.F.
L=310 m
H=80 m
総貯水容量 18,000千m³
利水容量 1,440千m³

計	面	概	要
水	源	鳴瀬川 (漆沢ダム)	
計	面	配水	量 58,500 m ³ /日
給	水	区域	加美町、大崎町、大衡村、大和町

凡	例
—	仙台北部工業用水道



山形県

宮城県

加美町

色麻町

大衡村

第二仙台北部中核工業団地

②

①

仙台北部中核工業団地

大和IC

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

大和町

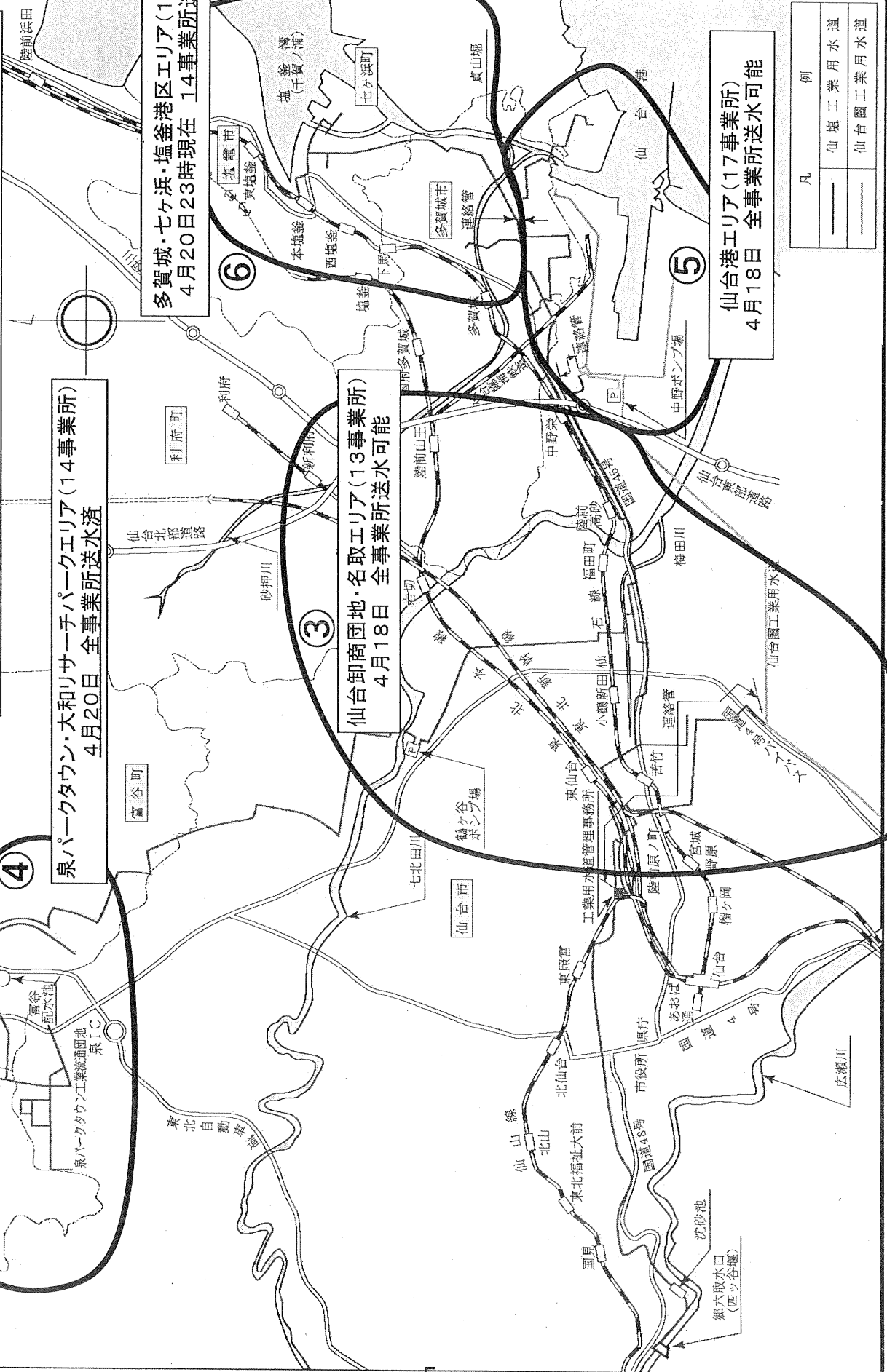
大和町

大和町

大和町

大和町

仙塩・仙台圏工業用水道事業 復旧状況



④
成田工業団地
大和町
富谷配水池
富谷
泉パークタウン工業流通団地
泉IC

③
泉パークタウン・大和リサーチパークエリア(14事業所)
4月20日 全事業所送水済

⑥
多賀城・七ヶ浜・塩釜港区エリア(15事業所)
4月20日23時現在 14事業所送水可能

③
仙台卸商団地・名取エリア(13事業所)
4月18日 全事業所送水可能

⑤
仙台港エリア(17事業所)
4月18日 全事業所送水可能

凡	例
——	仙塩工業用水道
-----	仙台圏工業用水道

